

鎌倉市交通計画検討委員会

【第3回】

(目 次)

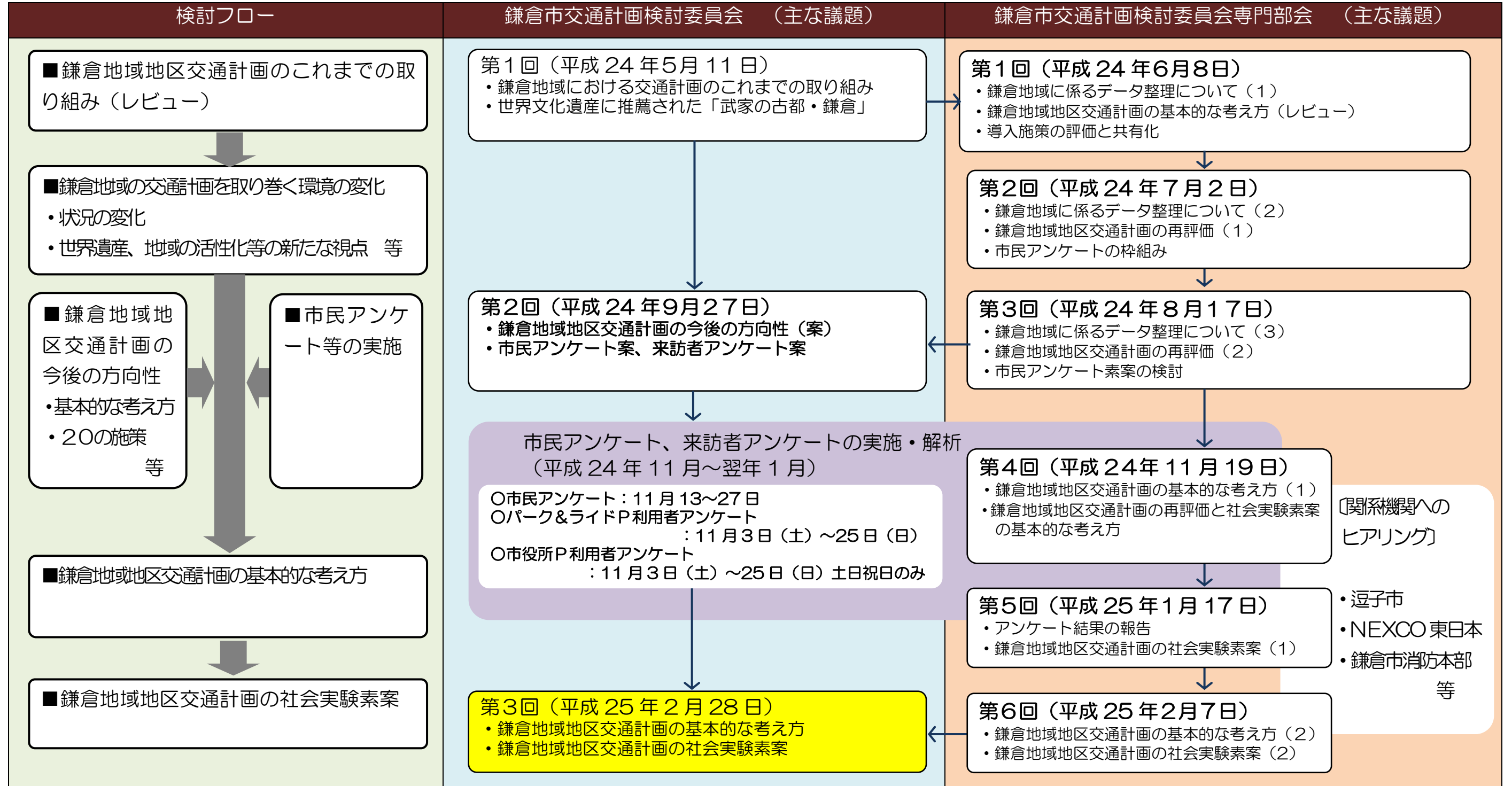
1. 本日の委員会の論点	1
2. アンケート調査結果の報告.....	2
1) 実施概要.....	2
2) 市民アンケート調査.....	3
3) パーク&ライド駐車場利用者、市役所駐車場利用者アンケート調査.....	6
3. 鎌倉地域地区交通計画の基本的な考え方.....	10
1) 鎌倉地域地区交通計画の今後の方向性.....	10
2) 特異日の考え方.....	11
3) 交通施策の基本的な考え方.....	15
4. 平成 25 年度社会実験素案の検討.....	18
1) 交通施策の内容.....	18
2) 今後のスケジュール（想定）.....	24
参考資料	
1. 20 の施策の再評価のこれまでの意見の整理.....	25
2. 特異日のグラフ作成方法.....	28
3. 公共交通情報.....	29

平成 25 年 2 月 28 日（木）

1. 本日の委員会の論点

- 第2回委員会以降、各種アンケートの実施を行いつつ、部会では20の施策を評価し、『鎌倉地域地区交通計画の基本的な考え方』、『鎌倉地域地区交通計画の社会実験素案』について取りまとめました。
- 本日は、上記内容について議論します。

平成24年度の進め方



2. アンケート調査結果の報告

1) 実施概要

項目	市民アンケート調査	パーク&ライド利用者アンケート調査※	市役所駐車場利用者アンケート調査※
■目的	<ul style="list-style-type: none"> ・居住環境の問題意識の把握* ・鎌倉地域地区交通問題の今後の方向性の確認 ・自動車の乗り入れや走行の制限に対する意向把握* 等 <p>*平成7年当時と比較検討できるように同様の設問</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・来訪者の実態把握 ・交通施策に対する周知の状況把握 ・公共交通システム利用者と駐車場利用者の来訪箇所数や消費金額の状況把握 	
■対象	鎌倉市に居住する市民 1,000 人 (鎌倉地域内 60%、その他 40%) 配布対象は平成7年当時と比較できるよう同じとする	パーク&ライド駐車場利用者 (江の島、七里ガ浜、稲村ガ崎、由比ガ浜)	市役所駐車場利用者
■方法	配布回収郵送	駐車場の管理人等が利用者に手渡し、回収BOXで回収 (協力者には粗品贈呈)	駐車場の管理人等が利用者に手渡し、回収BOXで回収 (協力者には粗品贈呈)
■期間	平成24年11月13日(火)~27日(火)	平成24年11月3日(土)~25日(日)	平成24年11月3日(土)~25日(日) 土日祝日のみ
■配布数	1,000 票	965 票	1,000 票
■有効回答数	496 票	247 票	497 票
■回収率	約 49.6%	約 25.6%	約 49.7%

※アンケート結果の詳細は別紙資料2を参照下さい。以下に特に重要と思われる回答結果を整理します。

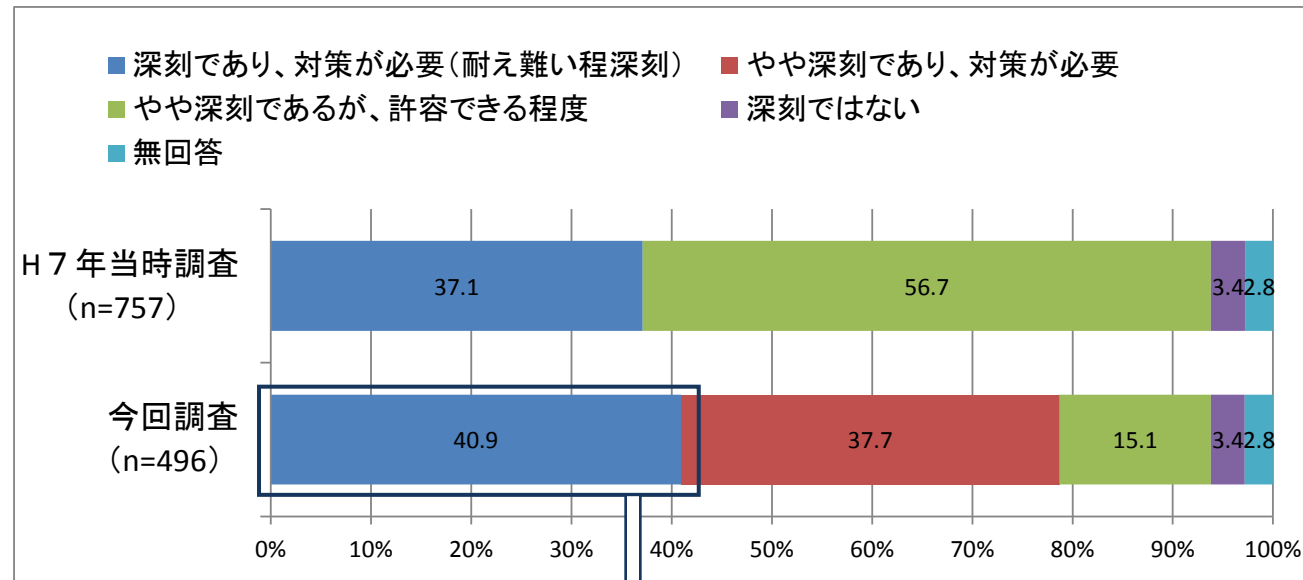
2) 市民アンケート調査

①交通問題に対する意識

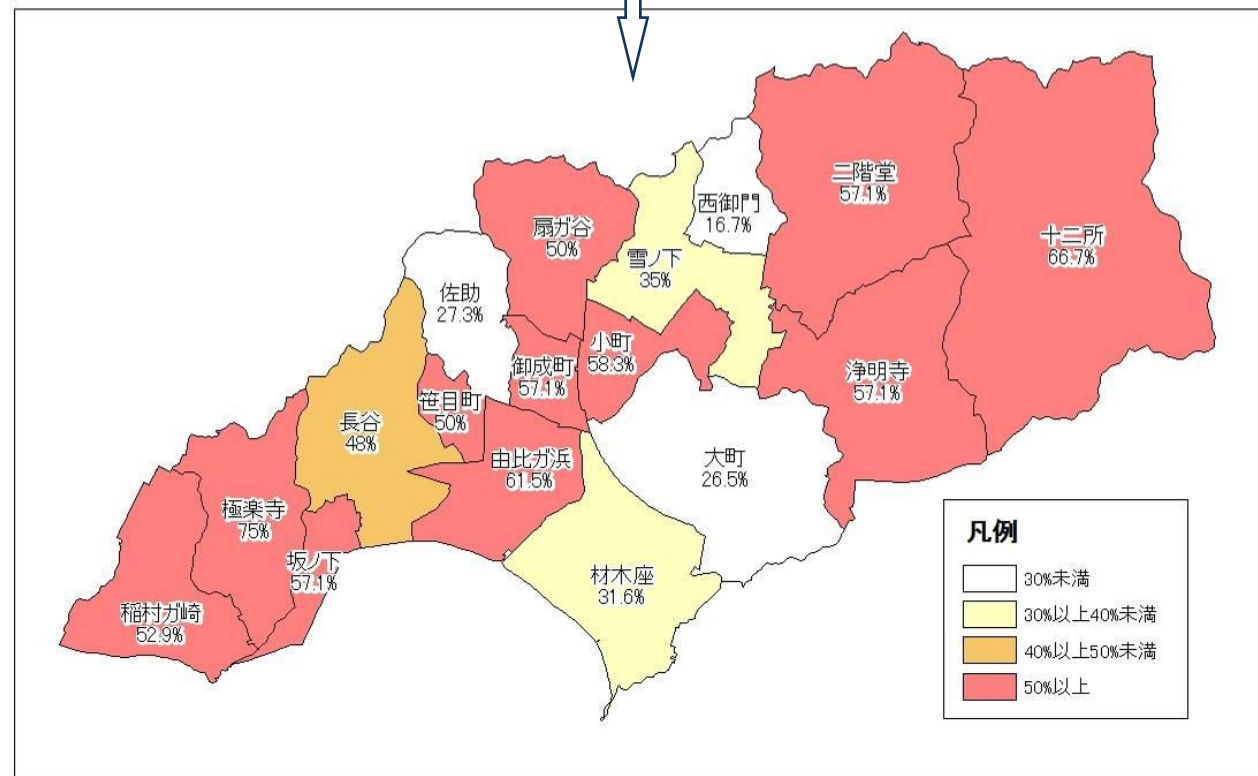
■平成7年当時と変わっておらず、特に休日においては生活道路に車が流れ込み、居住環境を悪化していると感じている。

【Q1.鎌倉地域で生じている道路交通問題についてどのようにお考えですか】

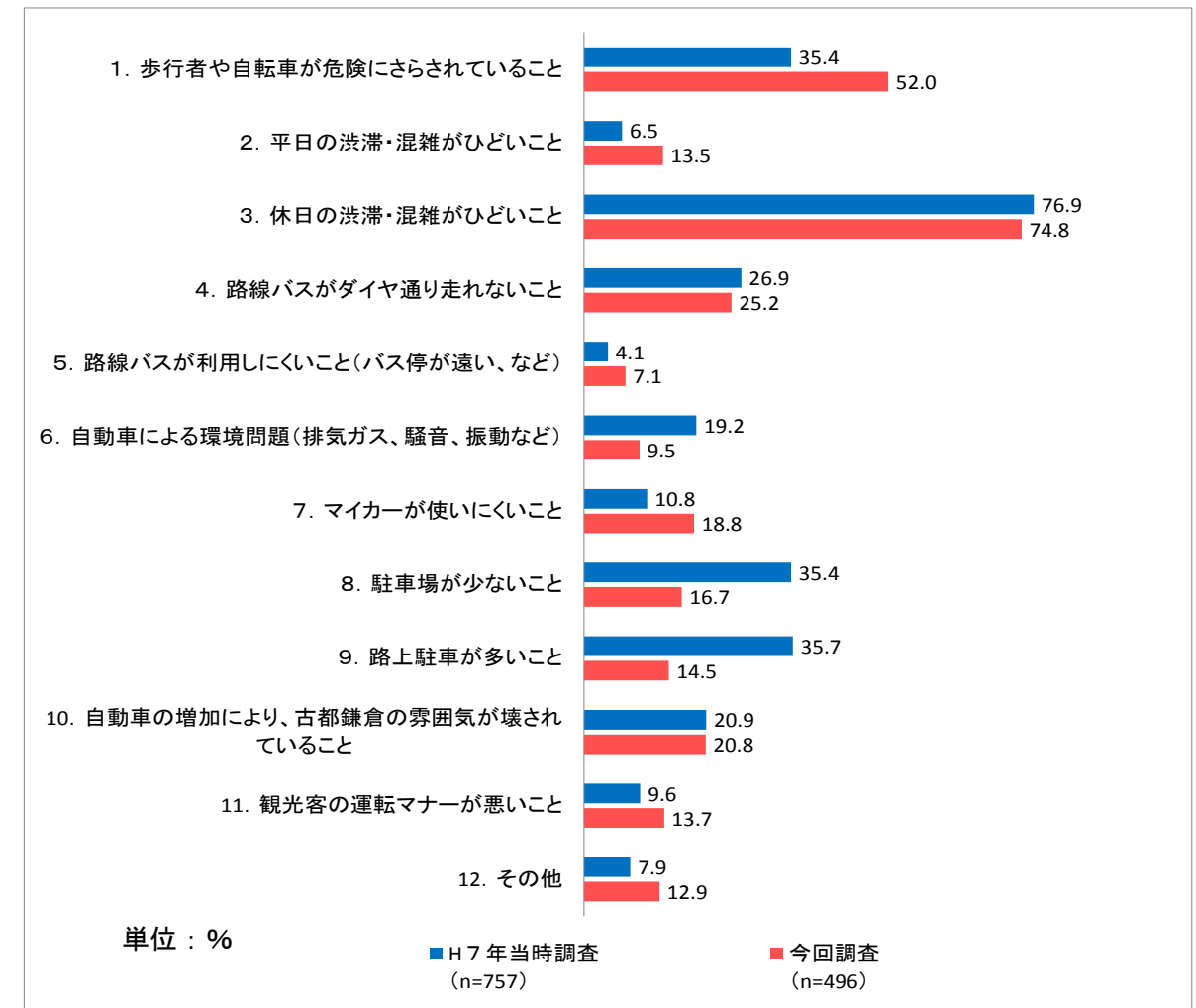
※平成7年当時の調査では、「耐え難いほど深刻か」「許容できる」の二者択一であったのに対し、今回はやや回答を変えていることから、回答が分散した傾向がみられる。



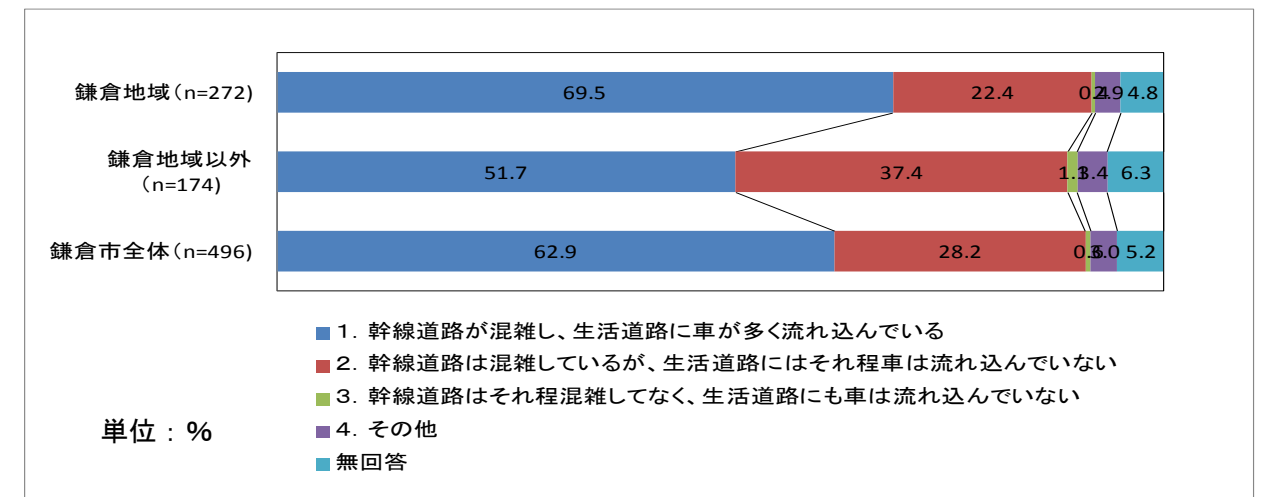
(深刻であり対策が必要な地域別割合)



【Q2.鎌倉地域の道路交通問題のうち深刻と思われるもの(3つまで回答)】



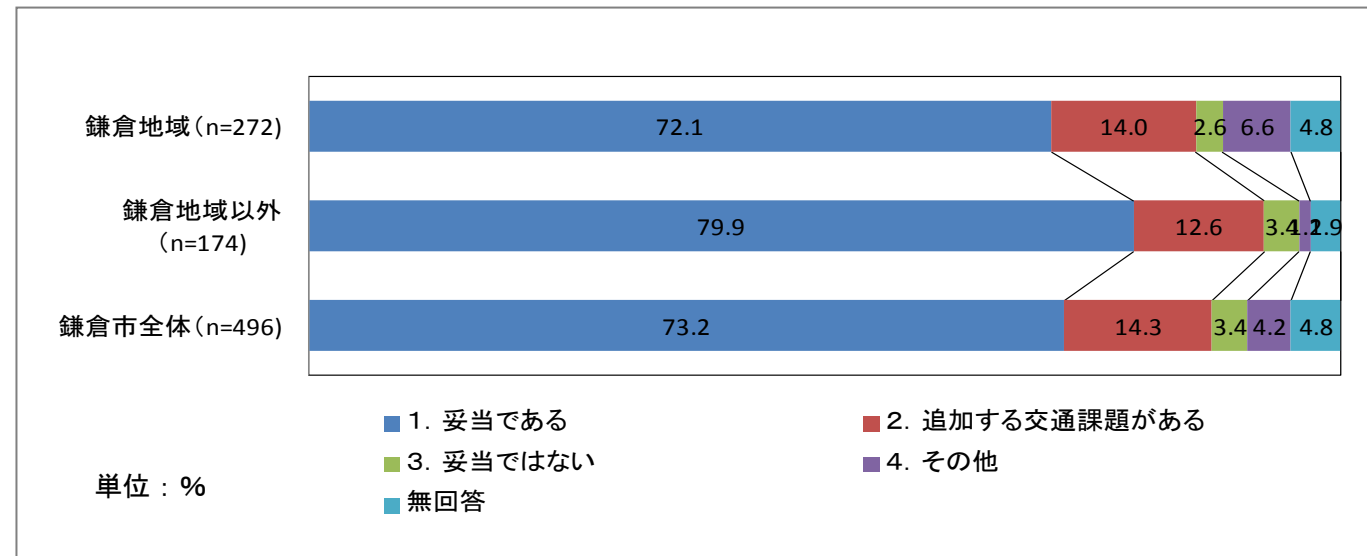
【Q4.鎌倉地域の問題を幹線道路と生活道路に分けた場合の状況(休日)】



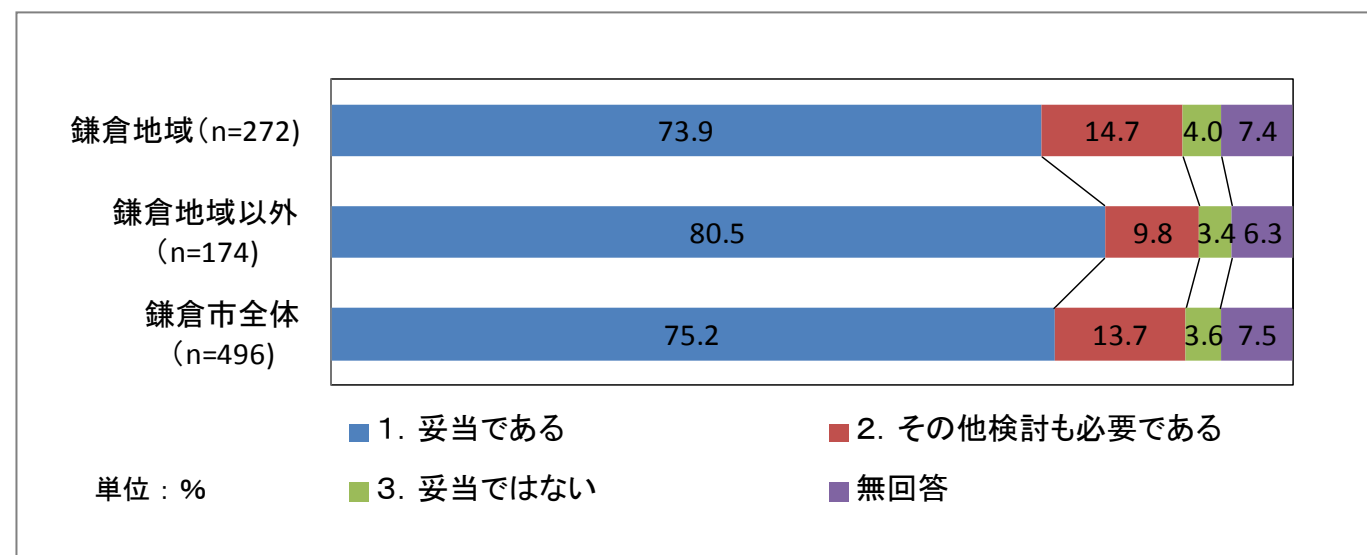
②鎌倉地域地区交通計画の今後の方向性

- 鎌倉地域の交通問題に対する取組みについて、概ね市民からの賛同を得られている。
- その一方で、世界遺産にふさわしい交通環境は居住環境を守ることが最も多いなど、これ以上の交通問題の悪化を懸念している。

【Q5①.鎌倉地域の交通課題は「交通渋滞を緩和させ、歩行者の安全性の確保、公共交通の移動のしやすさの向上を図ること」の考え方】

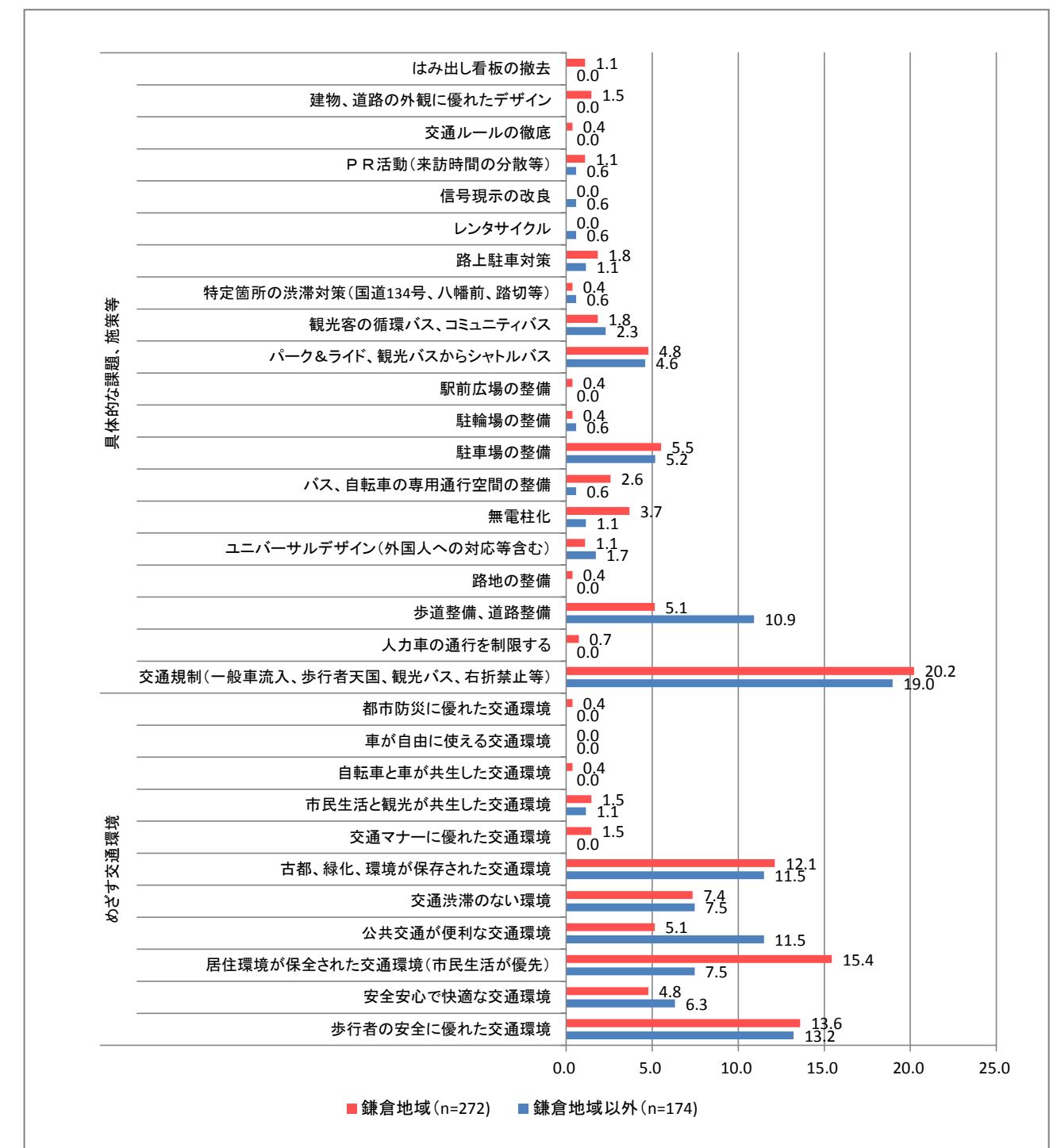


【Q5②.鎌倉地域の交通課題で市民生活と観光の共生を図っていくため、「場所」や「時期」を絞り込んで検討する】考え方】



【Q5③.世界遺産にふさわしい鎌倉地域の交通環境とは、どのようなイメージか】

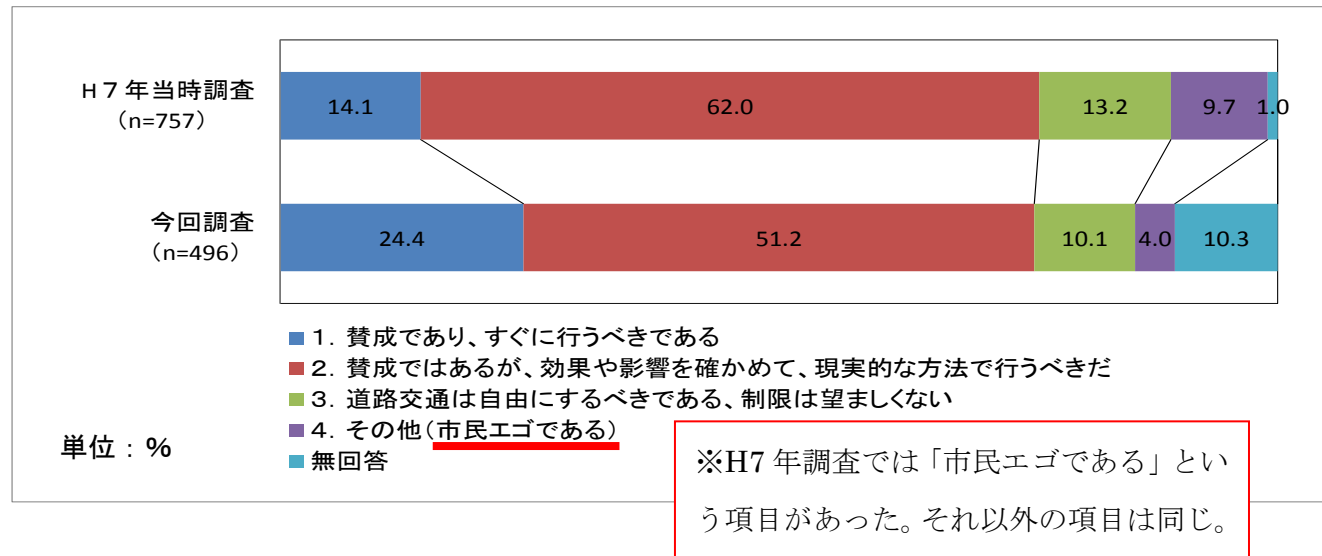
※自由記入欄をキーワードで整理し集計



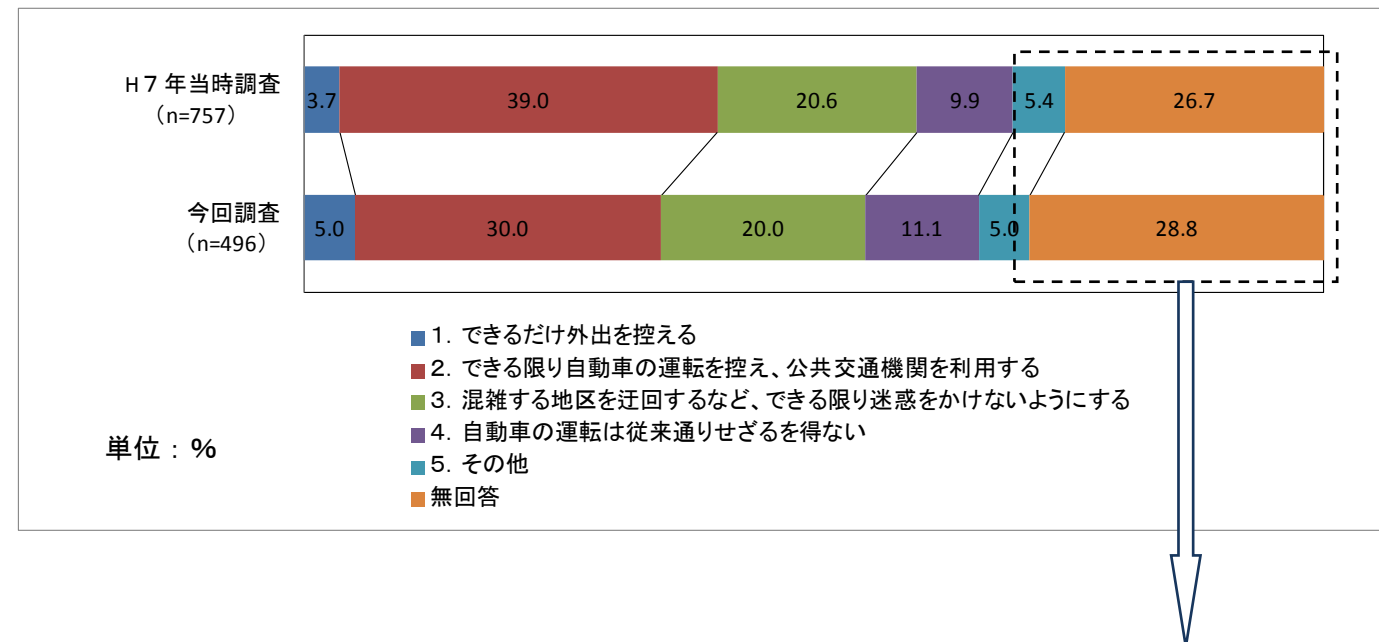
③自動車の乗り入れや走行の制限

- 「賛成であり、すぐ行うべきである」の割合が当時に比べ高まっています。
- できるだけ外出を控える、自動車の運転を控える、迂回するなどの協力の意向が、概ね当時と同様の結果です。

【Q8.鎌倉地域の交通渋滞の解消策として、自動車の乗り入れや走行を制限する考え方】



【Q9.鎌倉地域での自動車の乗り入れや走行を制限とした場合、あなたはどのような協力をするか】



※質問に「自動車を運転する方にお聞きします」と記述していることから、無回答の多くは、これに該当する人と想定される

3) パーク&ライド駐車場利用者、市役所駐車場利用者アンケート調査

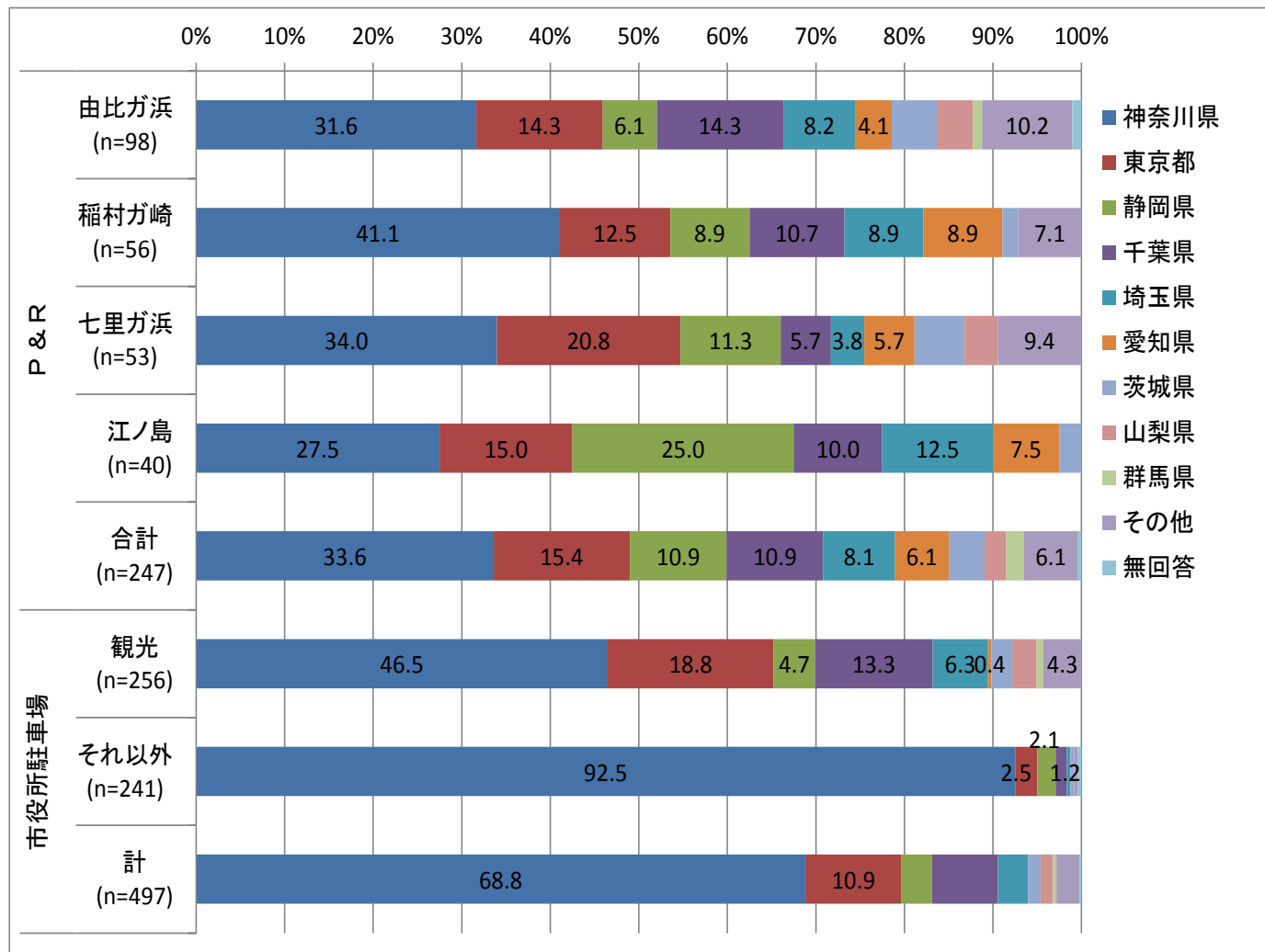
①利用者の居住地

■パーク&ライド、市役所駐車場ともに、首都圏近郊からの利用を主体としつつ、全国的な利用がみられる

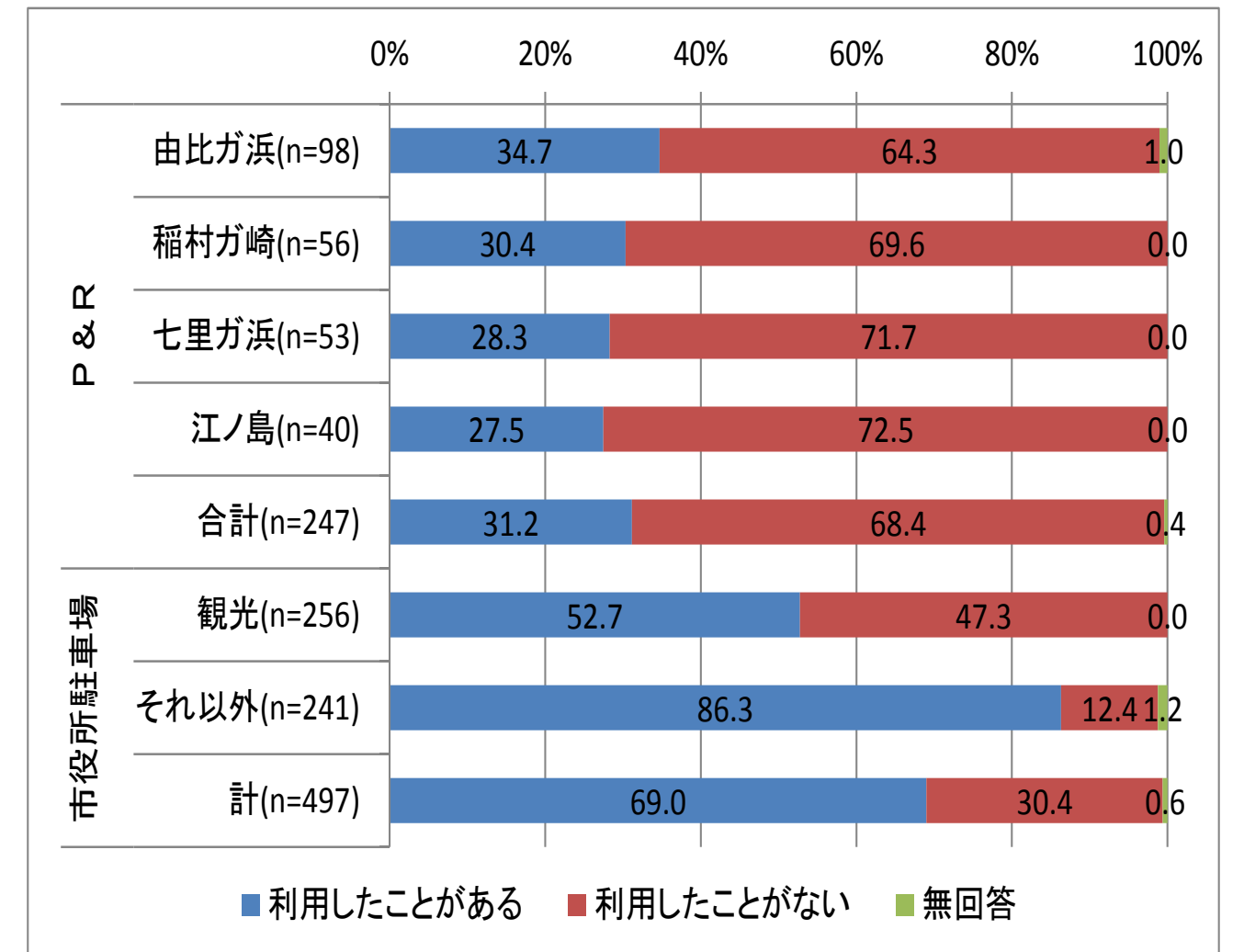
②利用状況

■パーク&ライド駐車場（合計）は約7割が初めての利用

【Q1.居住地】



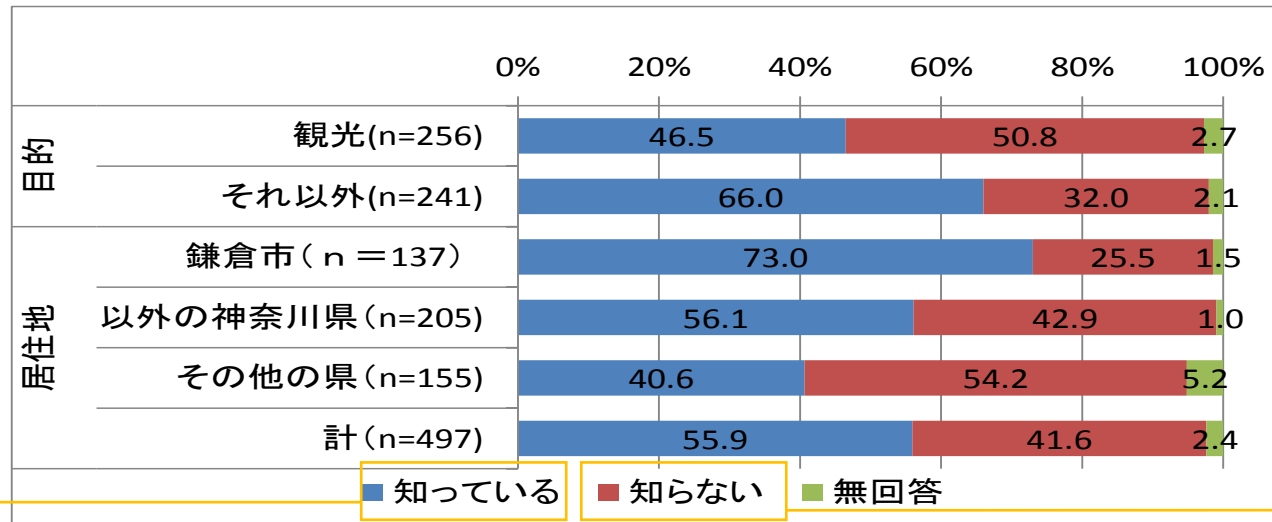
【Q5.パーク&ライドシステム、休日の市役所の駐車場を以前も利用したことがあるか】



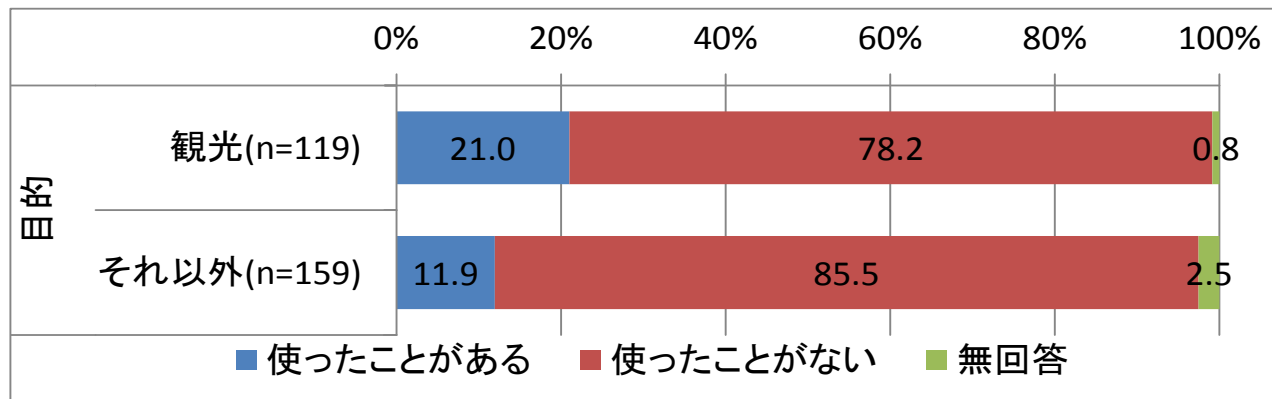
③市役所駐車場利用者のパーク&ライドの周知状況、利用意向

- 鎌倉市の居住者の約7割、その他神奈川県居住者の約6割が知っているものの、その他の県では約4割に留まっている
- 知っている人で観光目的の約2割は『使ったことがある』と回答
- 知らなかった人で観光目的の約5割は『使ってみたい』と回答

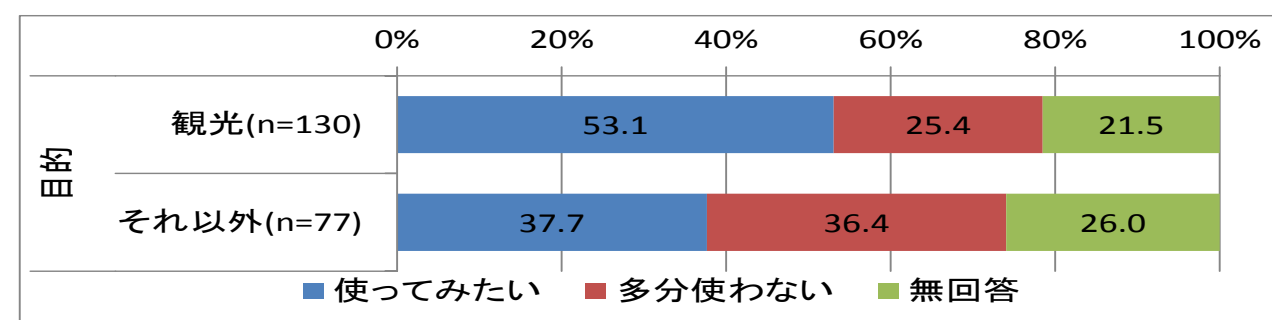
【Q7①.パーク&ライドの取組みを知っていますか】



【知っている人のパーク&ライドの利用状況】



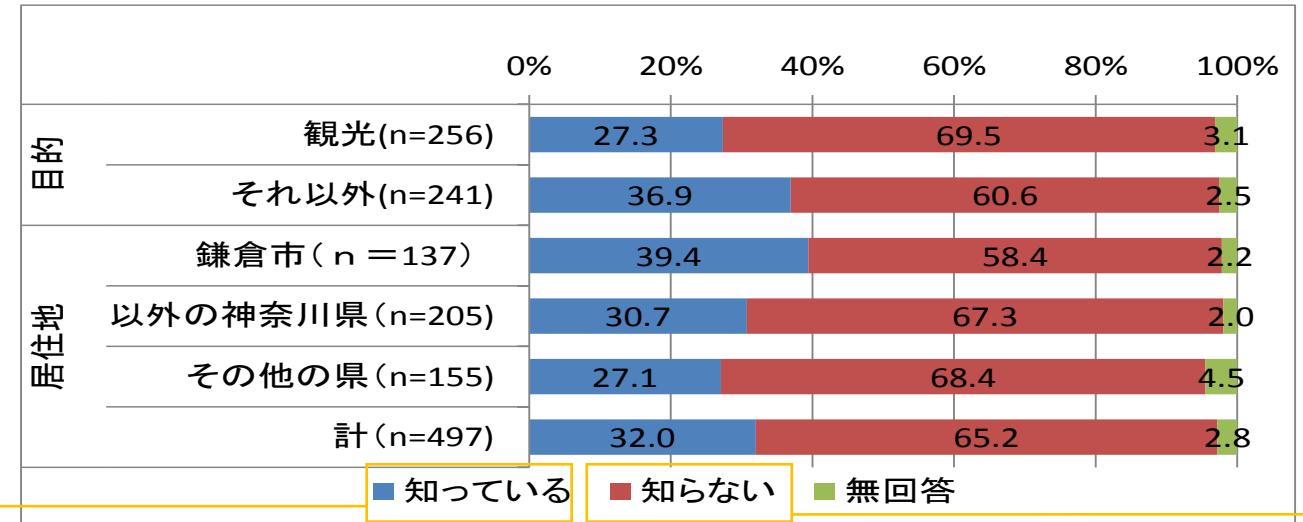
【知らない人のパーク&ライドの利用意向】



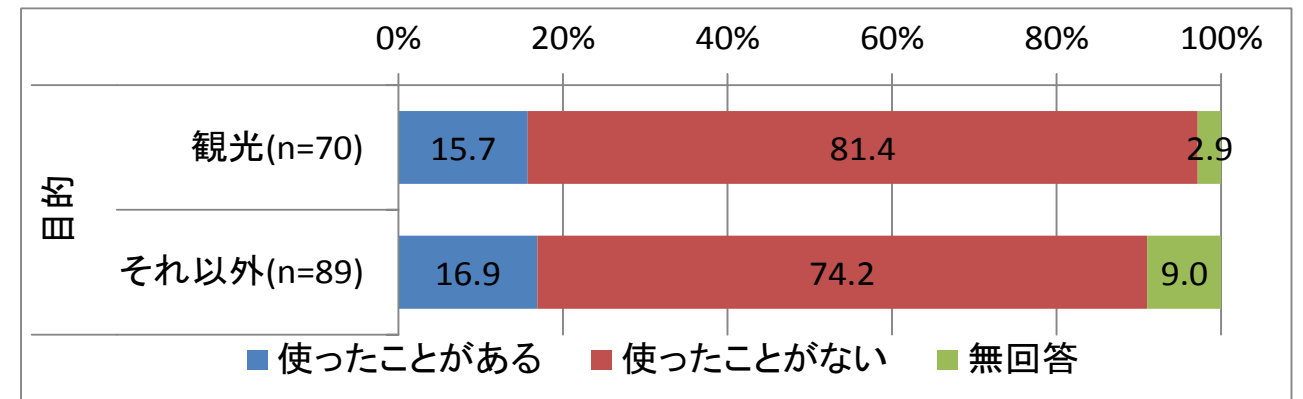
④市役所駐車場利用者の環境手形の周知状況、利用意向

- 鎌倉市の居住者の約4割の人は知っているものの、パーク&ライドに比べ周知されていない
- 知っている人で観光目的の約2割は『使ったことがある』と回答
- 知らなかった人で観光目的の約6割は『使ってみたい』と回答

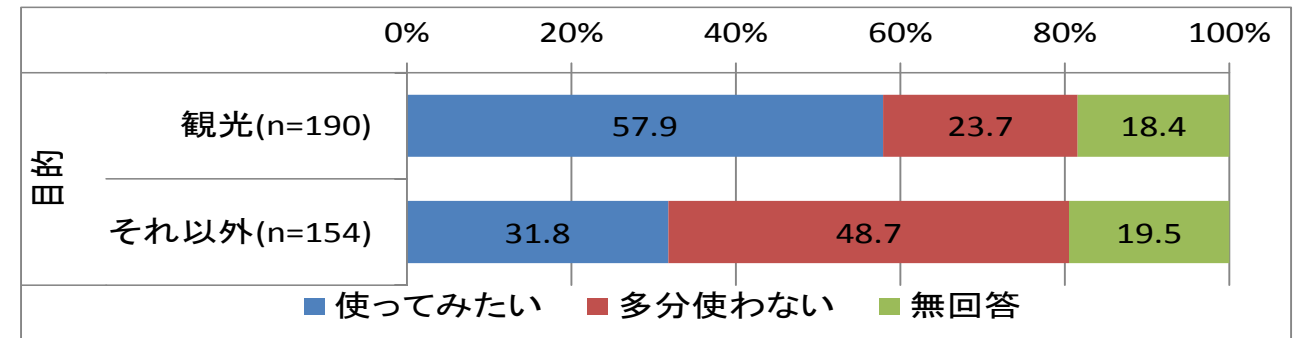
【Q7②.環境手形の取組みを知っていますか】



【知っている人の環境手形の利用状況】



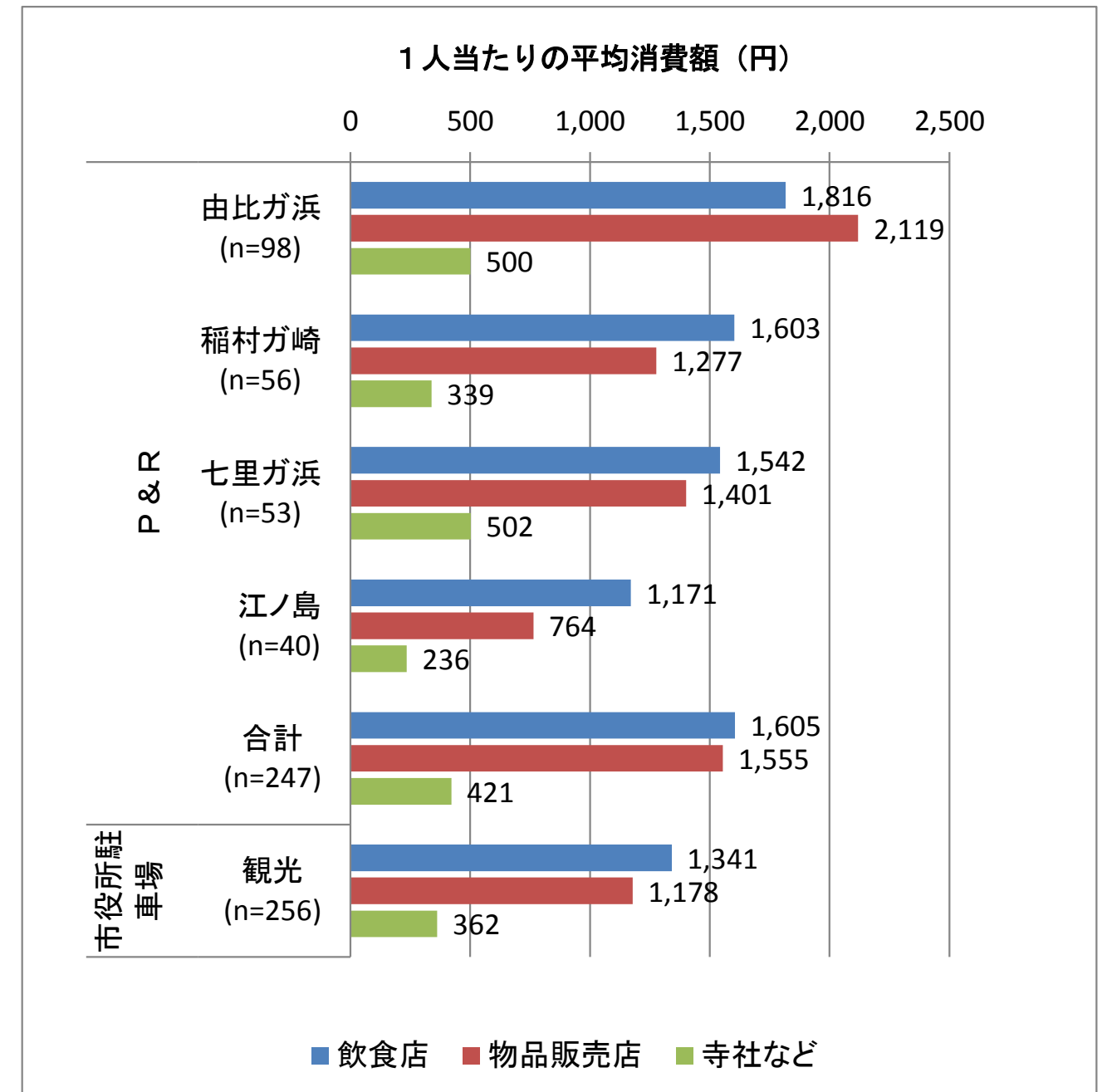
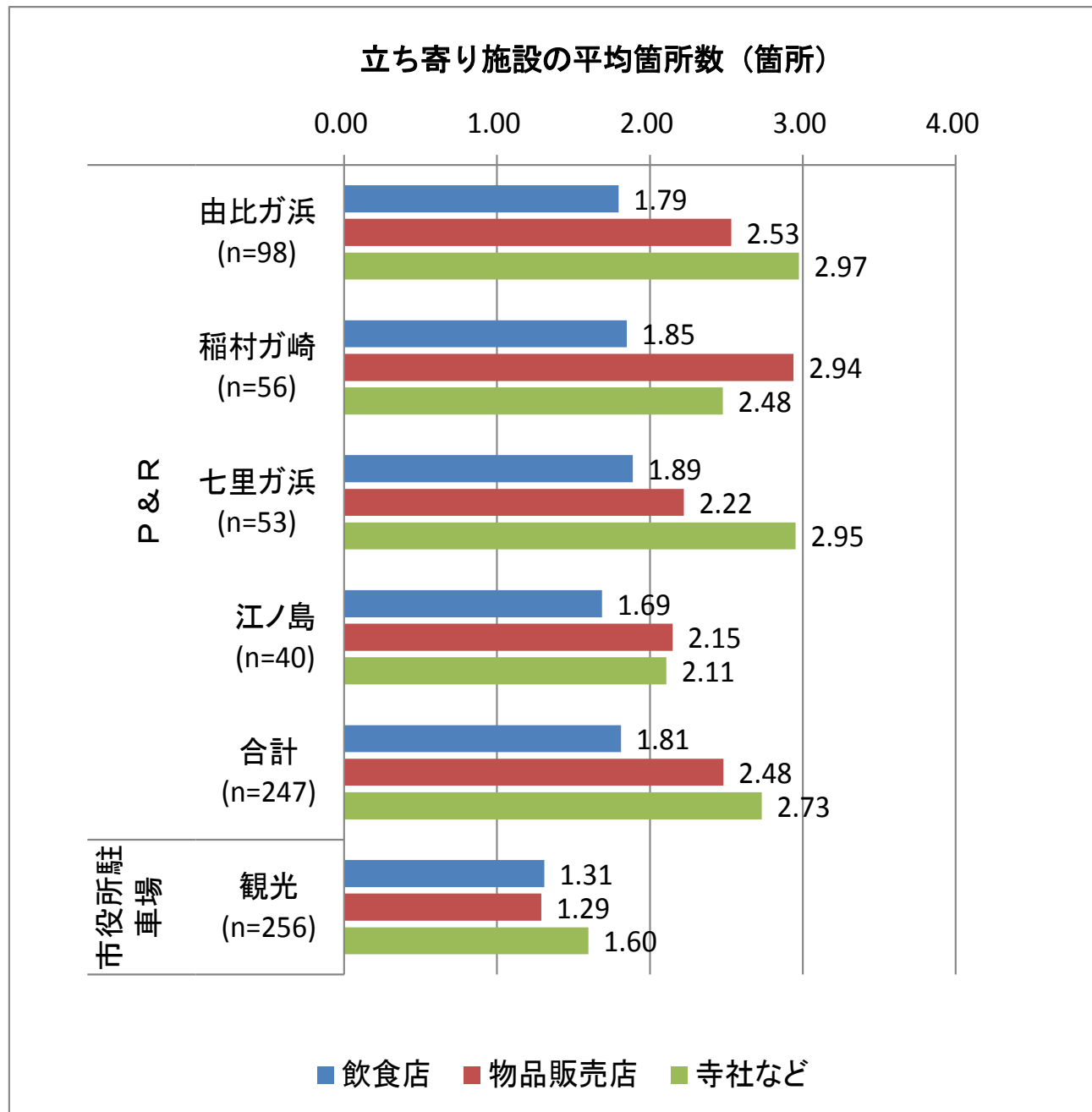
【知らない人の環境手形の利用意向】



⑤訪れた施設数、消費金額

■パーク＆ライドは市役所駐車場（観光目的）に比べ、来訪施設数が多く、1人当たりの平均消費金額が高いなど、商業観光の活性化に寄与している。

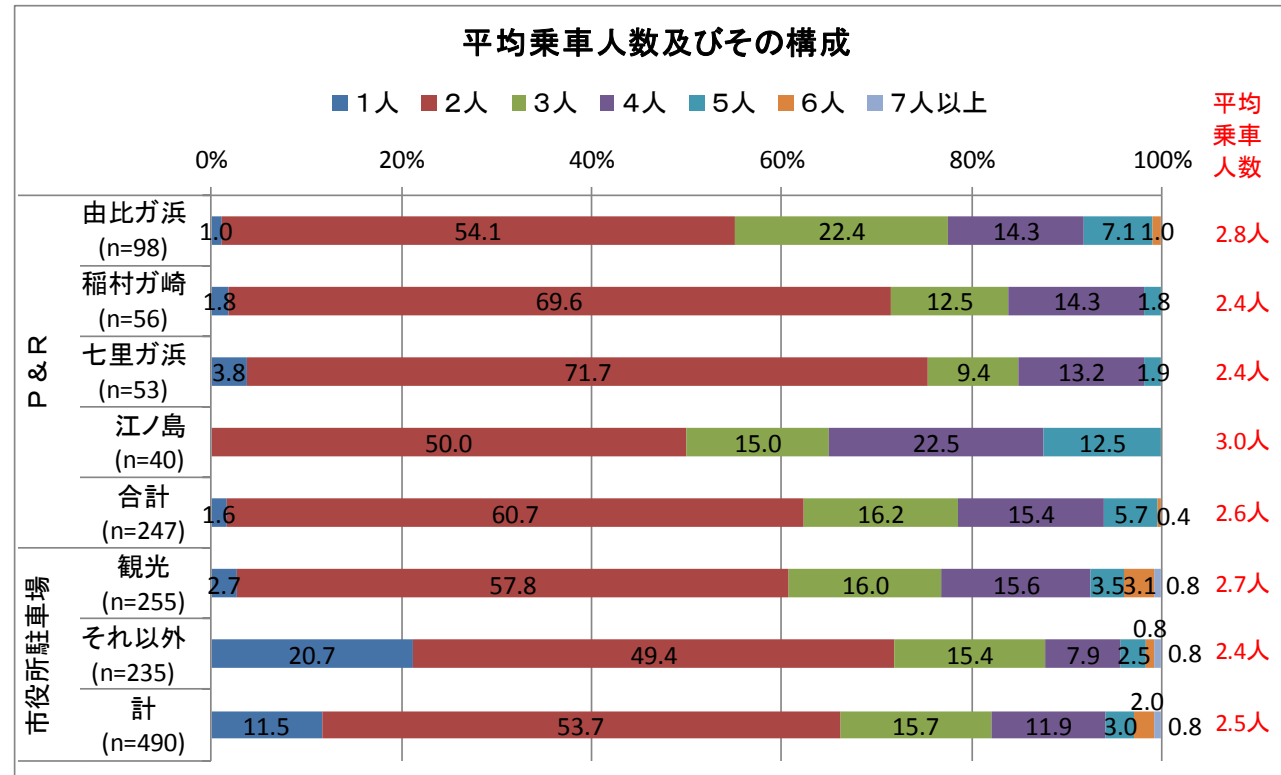
【Q8、9.同乗者を含め鎌倉地域で立ち寄ったお店や寺社の箇所、消費金額】



⑥自動車利用の特性

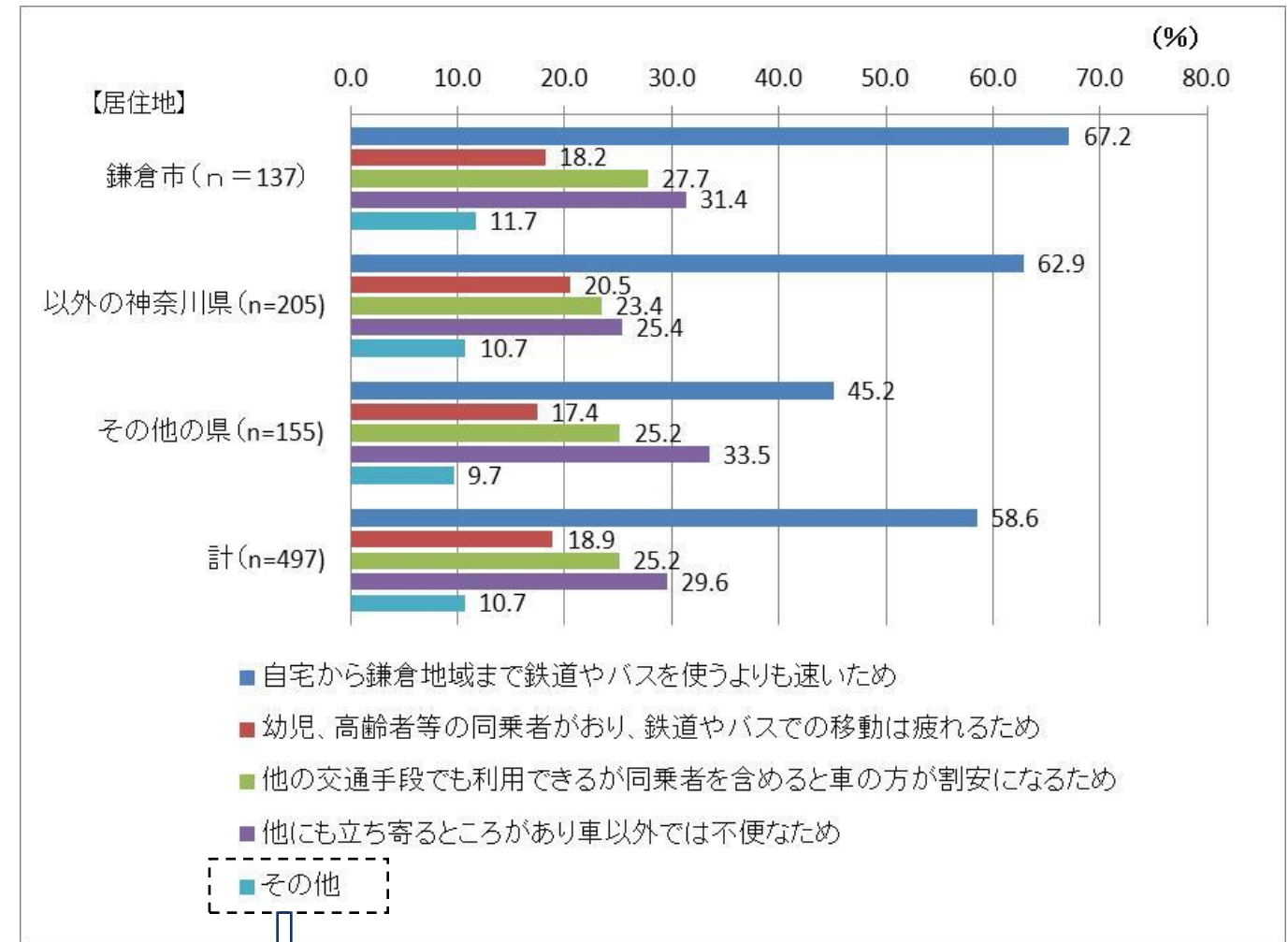
■市役所駐車場利用者は、高齢者を含む割合がパーク&ライド利用に比べ高いことや、他にも立ち寄るところがあり、車以外では不便なためなど、やむを得ない利用も伺える。

【Q2. 何人乗車していますか】

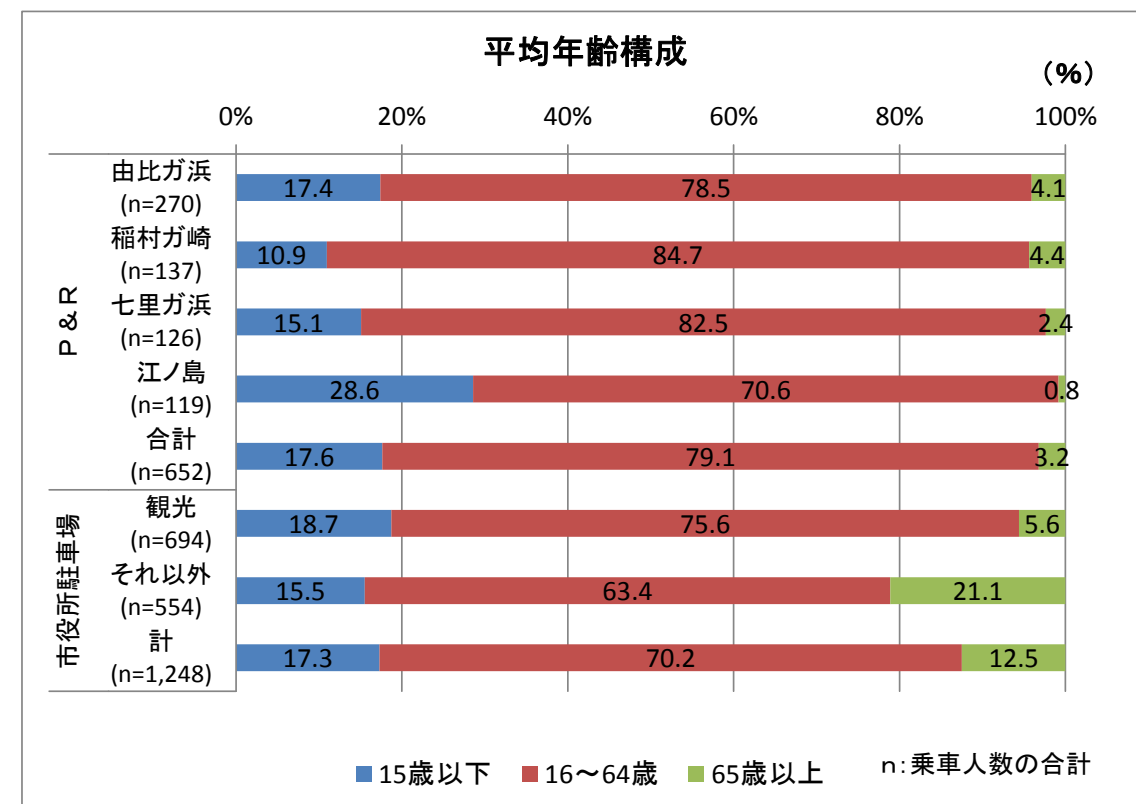


※n(サンプル数)は、無回答は含まない。(市役所駐車場:観光⇒無回答1サンプル、それ以外⇒無回答6サンプル)

【Q6.車を利用する理由は何ですか】



	人	%
車が便利のため	12	25.5
荷物があるため	15	31.9
ペットがいるため	8	17.0
雨のため	2	4.3
江ノ電を使った観光のため	1	2.1
ドライブ	4	8.5
市役所等に用があるため	2	4.3
電気自動車のため	2	4.3
スタッフが親切のため	1	2.1
計	47	100.0



3. 鎌倉地域地区交通計画の基本的な考え方

1) 鎌倉地域地区交通計画の今後の方向性

※前回委員会では了承を得た「鎌倉地域地区交通計画の今後の方向性」にアンケート結果等を踏まえ再整理

項目	視点	内容
<p>■地区交通計画の課題</p>	<p>歩行者の安全性の確保、公共交通の移動しやすさの向上</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 休日の自動車交通量は、平成7,8年当時に比べやや減少の傾向を示しています。カーナビの普及や、コインパーキング等の整備による駐車場への“うろつき交通”等の減少等により、計画当時に比べ交通渋滞はやや緩和されている感があります。 • しかし、道路の容量（交通処理能力）そのものは、当時と変わっておらず、一旦道路容量の臨界点を超えると（特に自動車が集まる休日）加速度的に渋滞が悪化し、鎌倉地域全体に終日渋滞が発生する問題は残されたままです。 • 今年度実施した市民アンケート調査では、鎌倉地域で生じている道路交通問題に対し約4割の市民が「深刻であり対策が必要」と回答しており、平成7年当時に実施したアンケートと同様の結果です。休日は鎌倉地域に住んでいる人の約7割が「幹線道路が混雑し生活道路に車が多く流れ込んでいる」と回答しているなど、交通問題に対する意識は依然高い状況であり、特に金沢鎌倉線（浄妙寺付近）では緊急車両の通行にも支障をきたしている状況です。 • こうした状況から公共交通（バス・タクシー）の定時性の確保を取り組むべき課題とします。 • また、狭い道路空間の中での歩行者の安全性の低下も計画当時と殆ど変わっておらず、歩行者の安全性の確保を解決すべき課題とします。 • 市民アンケート調査では地区交通計画の課題の設定においては、市民の約7割が賛同しています。
<p>■地区交通計画の検討方針</p>	<p>「特定箇所」を中心に問題が地域全体に広がる「休日の特異日」への対応</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 鎌倉地域の交通問題は、季節や曜日、天候によりその状況が異なります。 • 交通渋滞が悪化する日は、特定の交差点で問題が発生し、その状況が地域全体に広がり、居住環境の悪化やバスの定時性が著しく低下するなどの問題を引き起こします。 • このため、市民生活と観光の共生を図っていくため、場所（特定箇所）や時期（休日の特異日）を絞って検討します。 • 市民アンケート調査では、道路交通問題を感じるイベント時期として「初詣」、「ゴールデンウィーク」、「アジサイ」、「海水浴」等と回答した市民が多いです。 • 平成22年の1年間を渋滞+混雑が多い日を上から並べその上位の特性をみると、連休中やアジサイの時期、正月明けなどが混雑しており、1年間のうち15日程度が特異日に該当すると想定されます。 • 市民アンケート調査では交通問題を「場所」や「時間」を絞って検討することについて市民の約7割が賛同しています。
	<p>世界遺産にふさわしい交通環境への対応</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 計画を取り巻く交通状況等の変化を踏まえつつ、「世界遺産にふさわしい交通環境」、「地域の活性化を支える交通環境」の視点を加えて20の施策を評価し、必要に応じて施策を見直します。 • 市民アンケート調査では、市民の居住環境の保全が最も多いなど、道路混雑の悪化を懸念しており、結果的に自動車交通量の抑制に関する意見が多くありました。

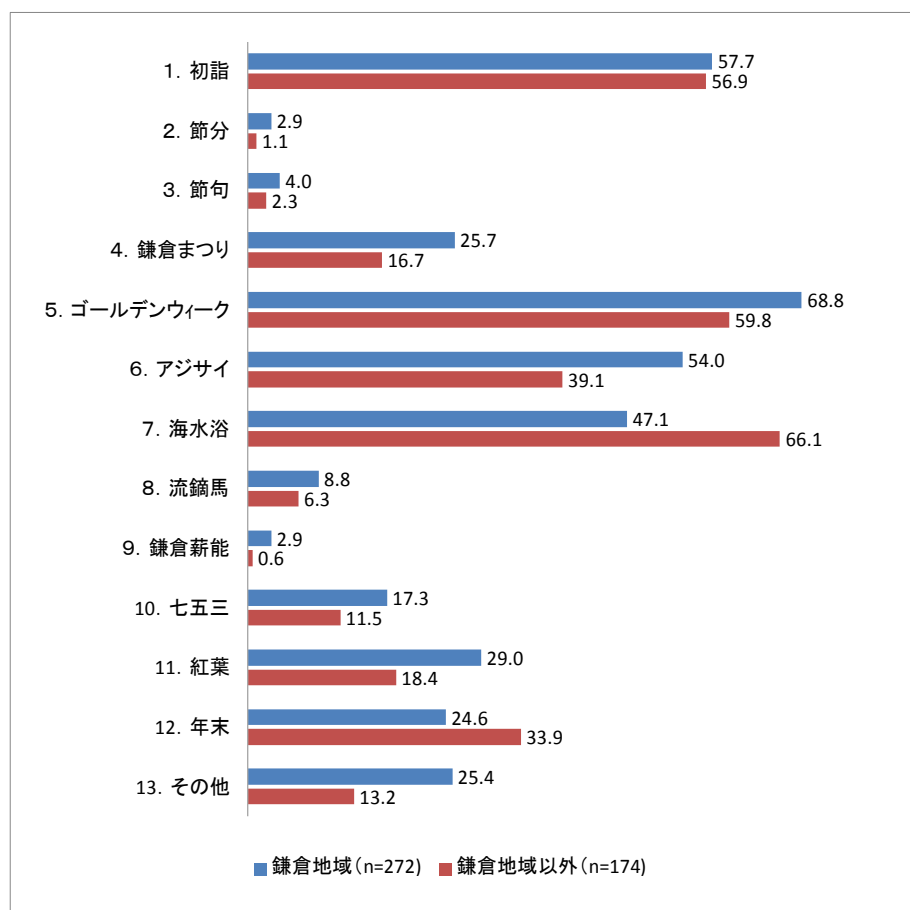
2) 特異日の考え方

■特異日はゴールデンウィーク、正月明けの休日、その他連休の中日、アジサイの時期等が該当し、1年間で15日程度と想定されます

■特異日はこうした過去の傾向から次のように設定します

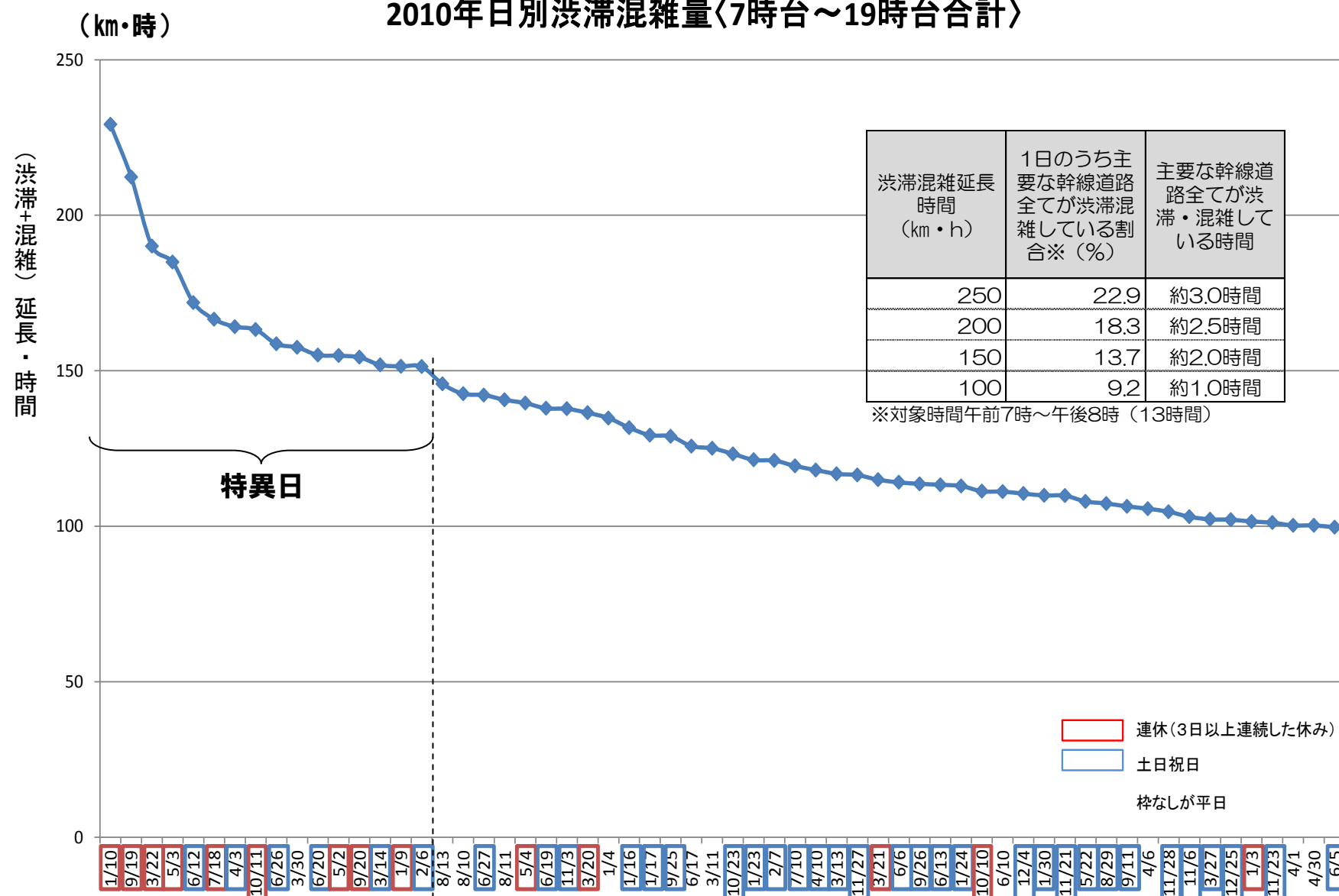
- ①1月の正月明け第1週の成人式を含む3連休
- ②ゴールデンウィーク
- ③アジサイの時期の休日（6月下旬）
- ④9月中旬の3連休
- ※その他3連休

【Q3.道路交通問題を感じるのはいつか】



資料:市民アンケート調査

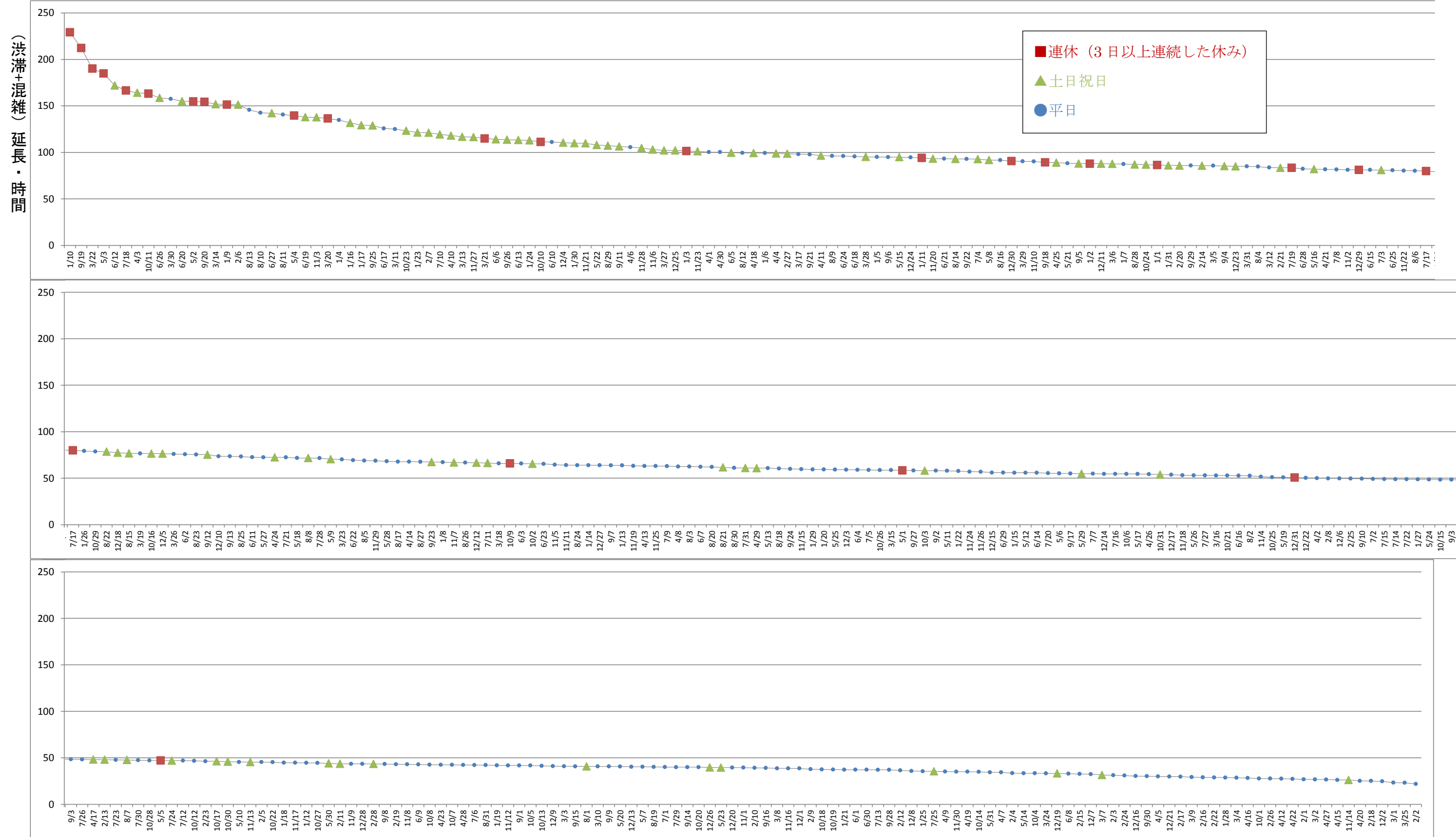
2010年日別渋滞混雑量<7時台~19時台合計>



■道路区間単位での渋滞及び混雑状況を表したデータ。
 ・5分間隔の観測で発生した回数（仮にある地点で1時間連続して渋滞が発生していたら12回）
 ・渋滞…10km/時以下
 ・混雑…20 km/時以下
 ■渋滞混雑量
 ((渋滞+混雑回数) × 5分) / 60分 × 平均渋滞+混雑している距離
 (例：ある地点で2kmの渋滞が7回発生…7*5分/60分*2km=1.17km・時)

資料: (財) 日本道路交通情報センター

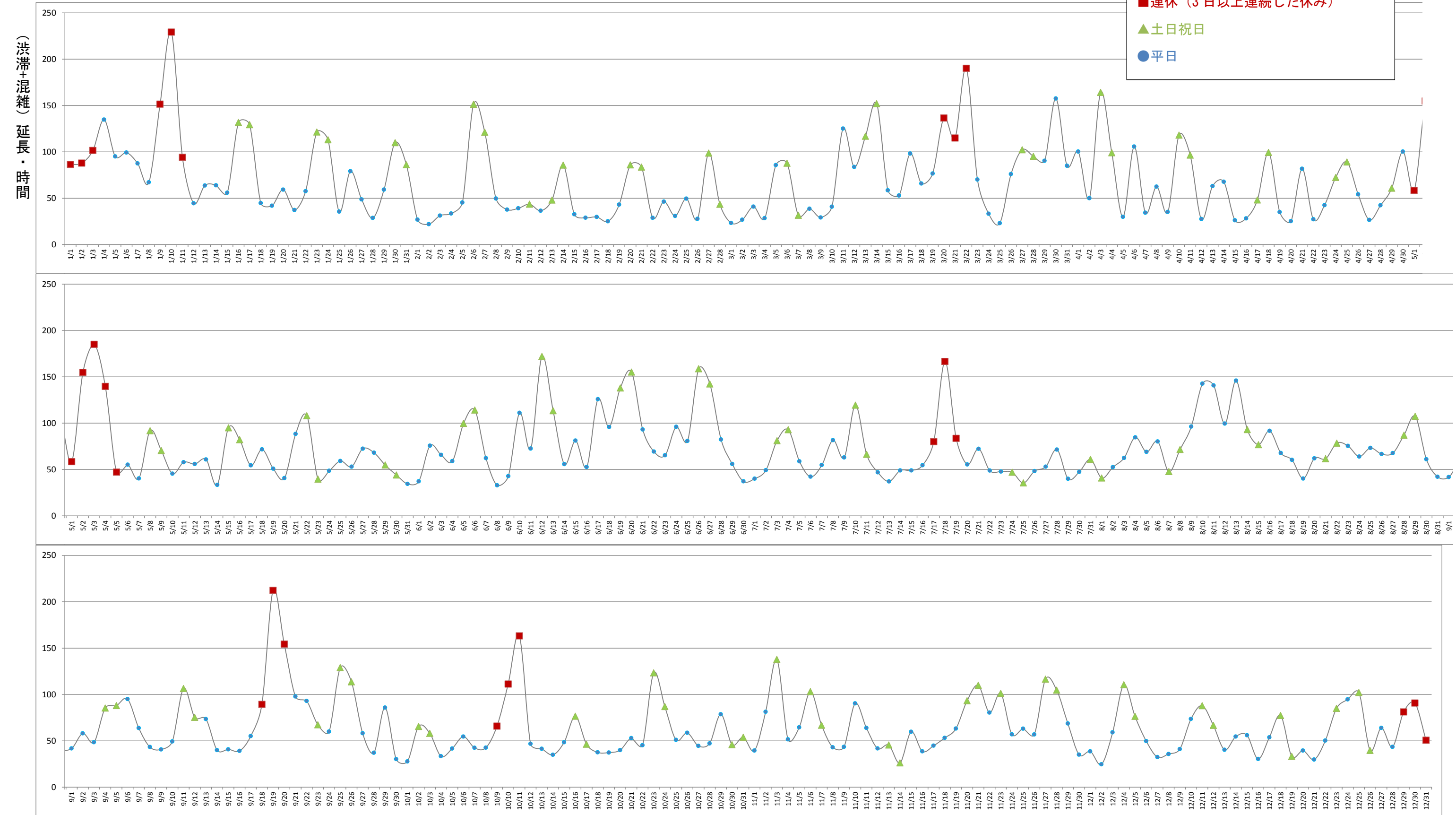
(km・時間) 2010年日別渋滞混雑量(7時台~19時台合計) ※前ページのグラフの365日全てを表示したグラフ



資料: (財) 日本道路交通情報センター

2010年日別渋滞混雑量(7時台~19時台合計) ※365日の日付順に表示したグラフ

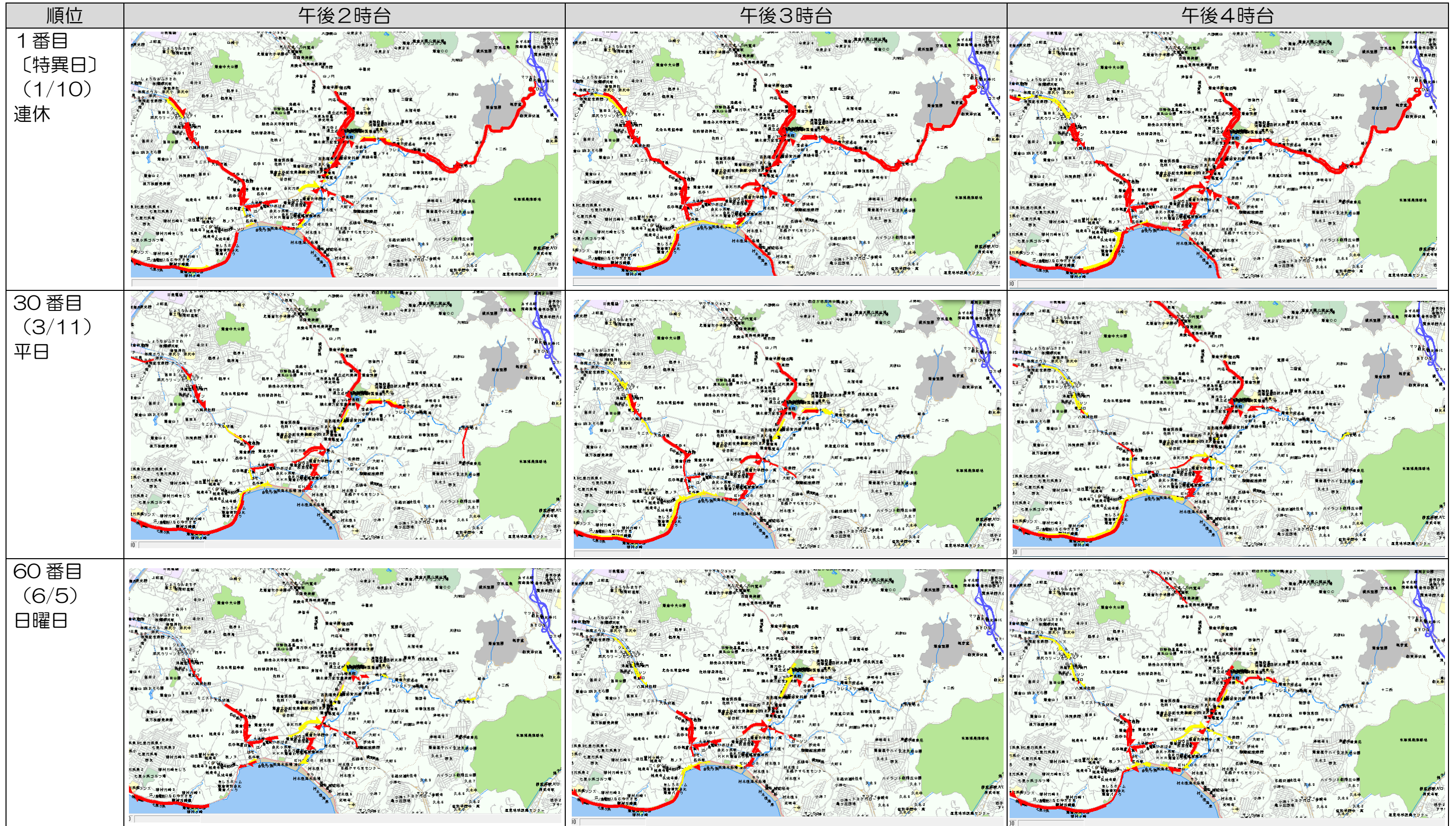
(km・時間)



資料: (財) 日本道路交通情報センター

2010年道路の渋滞・混雑状況図の比較（上位からの順位別）

※2010年1月10日の渋滞・混雑量のピーク時午後4時



資料：(財)日本道路交通情報センター
地図情報：パスコ

3) 交通施策の基本的な考え方

〔これまでの専門部会の中で挙げた主な交通施策〕

■自動車利用の抑制策

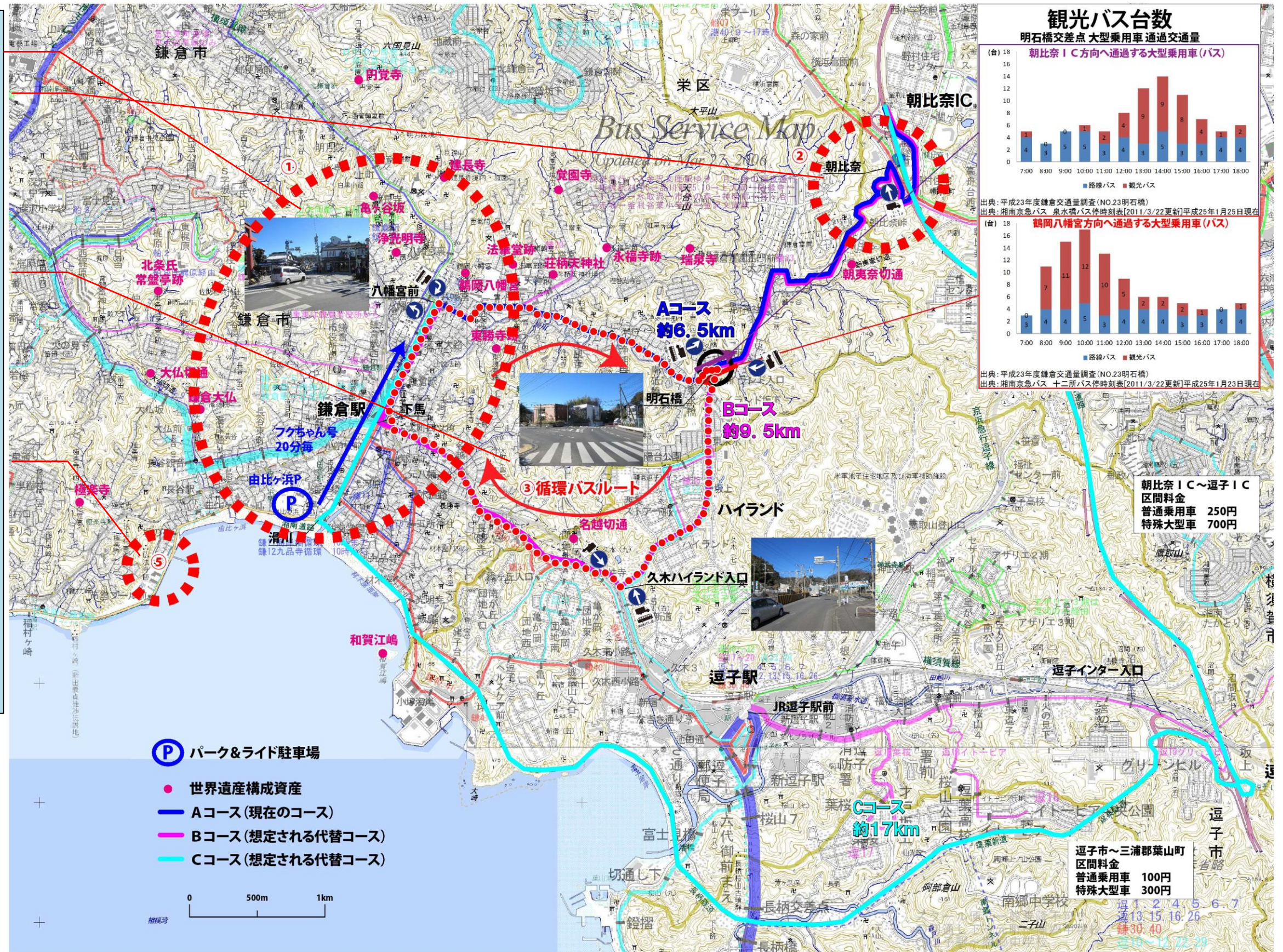
- ①正月並みの交通規制
- ②朝比奈ICからの流入抑制
 - ・交通規制
 - ・情報提供
 - ・観光バス

■公共交通への転換方策

- ③交通渋滞した区間を避けた循環バスの運行
- ④パーク＆ライドの拡充
 - ・駐車場の拡大
 - ・夏季の実施
- ⑤パーク＆シップ（例えば、江の島の駐車場に車を止め、船で坂ノ下地区に検討されている漁港まで来る）

■総合的な交通情報、プロモーション

- ⑥外国人も利用できるユニバーサルな総合情報の提供



【自動車利用の抑制についての議論の流れ】

①正月並の交通規制について

《主な意見》

- GW や三連休の中日を規制する社会実験を一度思い切ってやってみてはどうか
- 市外を含め市内他の地域での影響が大きいので、いきなり実施するのではなく、無理のない交通の流れを模索し、効果を見定めながら段階的に実施すべきである
- 費用の面から簡単に実施できるものではない

《専門部会での方向性》

居住者等との合意形成や費用の面を踏まえ、平成 25 年度の社会実験は実施しない

《正月三箇日の交通規制の実績を踏まえた課題の整理》（事務局）

【合意形成の対象者】

- ①居住者 ②商工業者、駐車場経営者
- ③道路管理者（神奈川県、鎌倉市） ④近隣市
- ⑤交通事業者（鉄道、バス）※増便等

【上記以外の課題】

- ①全国への周知
鎌倉地域への車での来訪は、首都圏を中心としつつ全国から来るため
- ②パーク＆ライド駐車場の拡大
現在の配置は海側に限られているため
- ③財源の確保
周知費用、警備員費用だけで3日間約500万円以上（警察官、職員等の人件費、全国へのPRを除く）

②朝比奈 IC から鎌倉地域への流入抑制について

《主な意見》

- 社会実験の第一段階は高速道路上で朝比奈 IC から鎌倉地域に入れないという“案内表示”を行い、鎌倉地域には逗子 IC を経由して国道 134 号から流入させる（路線バス等は除き）
- 第二段階は朝比奈 IC からの流入を“規制”する
- 観光バスだけでも朝比奈 IC からの流入を変更してもらえれば効果があるのではないか（協力要請する）

《専門部会での方向性》

平成 25 年度の社会実験は、交通規制等を実施しないで、公共交通の利便性の向上や渋滞情報等の提供により、自動車利用の抑制を促す

《逗子市や NEXCO 東日本へのヒアリング結果》（事務局）

【逗子市】

特異日に観光バスに対して、逗子 IC から逗葉新道を経由するルート案内することについては、特段意見は無かった。

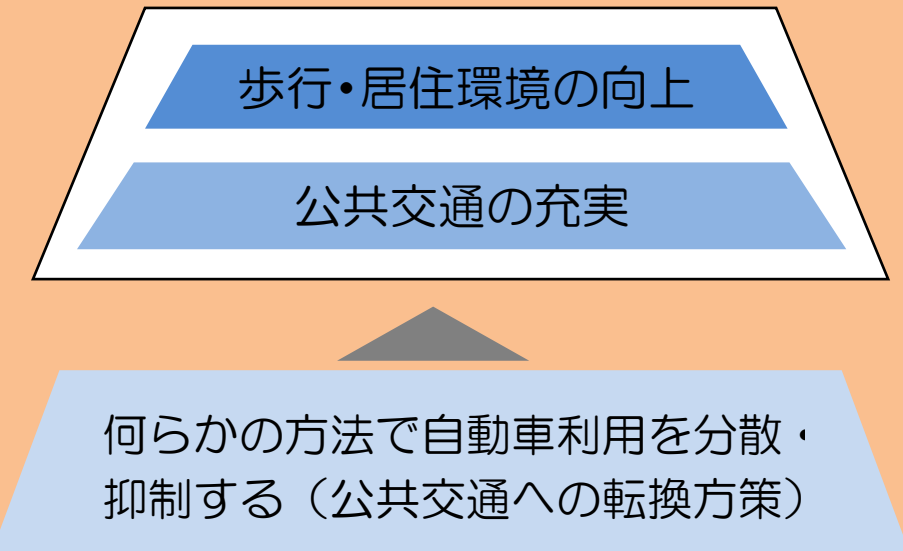
【NEXCO 東日本】

高速道路での情報提供は、主に高速道路や出入り口付近の渋滞、事故、天候等の情報であるため、一般道の渋滞情報を表示することは難しい。

一般車の経路を逗子市に変更する情報提供は合意形成が困難

交通施策の基本的な考え方

項目	視点	内 容
■ 交通施策の基本的な考え方	特異日に対し短期的には何らかの方法で自動車利用を抑制することが必要	<ul style="list-style-type: none"> 鎌倉地域内は、歩行・居住環境の向上と公共交通の充実を図ります。 施設整備は長期間を要することから、特異日に対し短期的には何らかの方法で、自動車利用を抑制することが必要です。 市民アンケート調査では鎌倉地域への自動車利用の制限に対し「現実的な方法で実施すべき」が約5割で最も多いものの、「賛成でありすぐ実施すべきだ」が約2割に達し、平成7年当時に比べ1割増加しています。 自動車利用の抑制については、正月の交通規制での財政的な問題や規制地区外での影響等の課題も十分認識しつつ、継続的に実施可能な施策を検討します。
■ 交通施策の進め方	できるものから段階的に施策を進める	<ul style="list-style-type: none"> 20の施策を再評価し実施に向けた課題を洗い出し、費用の確保や関係機関との協議が整った施策から、必要に応じ社会実験を重ね、その効果や影響を見定め段階的に施策を進めます。 平成25年度は第一段階として交通規制等を行わず、来訪者、市民が自ら交通環境の改善やおもてなし意識が高められるよう交通施策の充実と交通・観光情報の提供に関する社会実験を検討します。 地区交通を取巻く環境の変化や第一段階の取組の結果を踏まえ、第二段階として、自動車利用の抑制策の強化を図ります。 交通施策の実施に向けては逗子市、横浜市、神奈川県等の関係機関との協力体制を強化します。



《直ちに取り組むべき施策》 ※要望等は適宜実施し効果の検証が特に必要な施策（赤の網掛け）について平成25年度の社会実験を目指します。

分類	目標	施策	内容
自動車利用の抑制策	経路変更	■ 観光バスの経路変更	逗子 IC から流入し朝比奈 IC から流出する経路変更の協力を関係機関に要望
	観光交通の分散化	■ 遠足や修学旅行時期の分散（平日の対策）	観光バス等が集中しないよう来訪時期の分散を関係教育機関に要望
公共交通への転換方策	公共交通への転換促進	■ 世界遺産手形の発行	現在の環境手形の拡充を交通事業者と協議
		■ パーク＆ライドの拡充	関係機関への要望 ・朝比奈 IC 周辺での駐車場の整備 ・駐車時間の延長
	バスの定時性の向上	■ 新規路線バスの運行 ■ 路上駐車取締りの徹底	金沢鎌倉線の混雑区間を避ける循環バスの運行を交通事業者と協議 特に休日の鎌倉地域内の路上駐車を取り締まりの徹底を交通管理者に要望
総合的な交通情報	公共交通の利用促進、おもてなし機能の向上	■ 総合交通観光情報の提供	公共交通利用の動機付けとなる世界遺産手形等の周知や各種の情報を関連づけワンサイトで提供するソフトの作成を検討
プロモーション	公共交通の利用促進、おもてなし機能の向上	■ 市民への呼びかけ	観光地としてのおもてなし意識を高め自ら自動車の使い方の工夫を促すよう広報での情報提供を検討

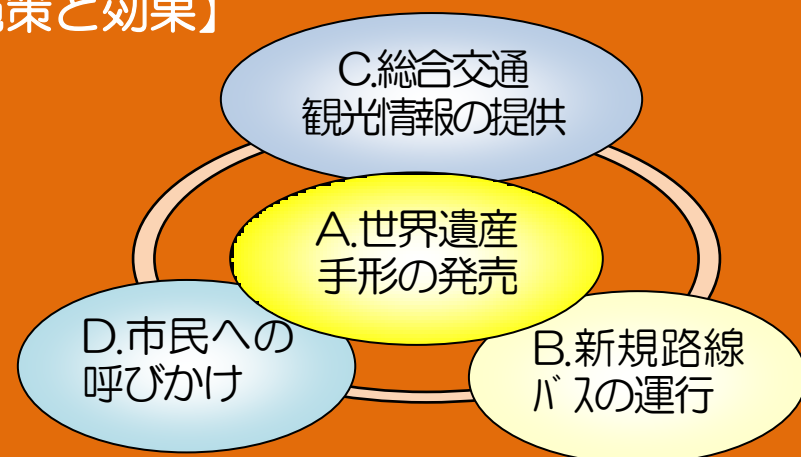
4. 平成 25 年度社会実験素案の検討

※1人1人のモビリティ（移動）が、社会的にも個人的にも望ましい方向（過度な自動車利用から公共交通等を適切に利用する等）に変化することを促すコミュニケーションを中心とした交通政策（国土交通省パンフより）

1) 交通施策の内容

居住環境の向上と商業観光の活性化を促す観光交通のモビリティマネジメント※（公共交通優遇施策+総合交通観光情報の提供とのパッケージ施策）を主体とした社会実験 ～通行規制等の強制力を伴わない自主的な行動変化の効果検証～

【施策と効果】



【パッケージ施策の考え方】

- ①自動車から公共交通への転換を促す『A.世界遺産手形の発売』
- ②世界遺産手形等の公共交通のお得情報のPRや交通渋滞情報を提供する『C.総合交通観光情報の提供』
- ③世界遺産手形による移動しやすさを高めるため、市民等の自動車の使い方の工夫を促す『D.市民への呼びかけ』や市民の生活の足の機能を高め自動車利用からの転換を促す『B.新規路線バスの運行』

公共交通の利用促進を図り鎌倉地域内の交通環境を改善するとともに商業・観光振興の向上をめざす

分類	目標	施策	内容	効果の検証方法（→具体的な検証の方法）
公共交通への転換方策	公共交通への転換促進	A. 世界遺産手形の発売	現在の環境手形の拡充を交通事業者と協議	<ul style="list-style-type: none"> ■交通渋滞が緩和したか？ →VICS、カーナビ会社のデータ等による渋滞、混雑状況 →バス会社調べによる鎌倉駅への到着遅れ状況 ■公共交通利用の動機づけになったか？ →アンケート調査、世界遺産手形販売枚数 ■自動車利用よりも消費金額が高いか？ →アンケート調査
	バスの定時性の向上	B. 新規路線バスの運行	金沢鎌倉線の混雑区間を避ける循環バスの運行を交通事業者、交通管理者、国等と協議（条件が整った場合に実施）	<ul style="list-style-type: none"> ■時間通りバスが運行されたか？ →バス会社調べによる鎌倉駅への到着遅れ状況 ■公共交通利用の動機づけになったか？ →アンケート調査
総合的な交通情報	公共交通への転換促進、おもてなし機能の向上	C. 総合交通観光情報の提供	公共交通利用の動機付けとなる世界遺産手形等の周知や各種の情報を関連づけワンサイトで提供するソフトの作成を検討	<ul style="list-style-type: none"> ■交通渋滞が緩和したか？ ■公共交通利用の動機づけになったか？ →パーク＆ライド利用者数 ■自動車利用よりも消費金額が高いか？
プロモーション	公共交通への転換促進、おもてなし機能の向上	D. 市民への呼びかけ	観光地としてのおもてなし意識を高め自ら自動車の使い方の工夫を促すよう広報での情報提供を検討	<ul style="list-style-type: none"> ■交通渋滞が緩和したか？ ■自動車利用を控える動機づけになったか？ →アンケート調査

【自動車から公共交通への転換の考え方】

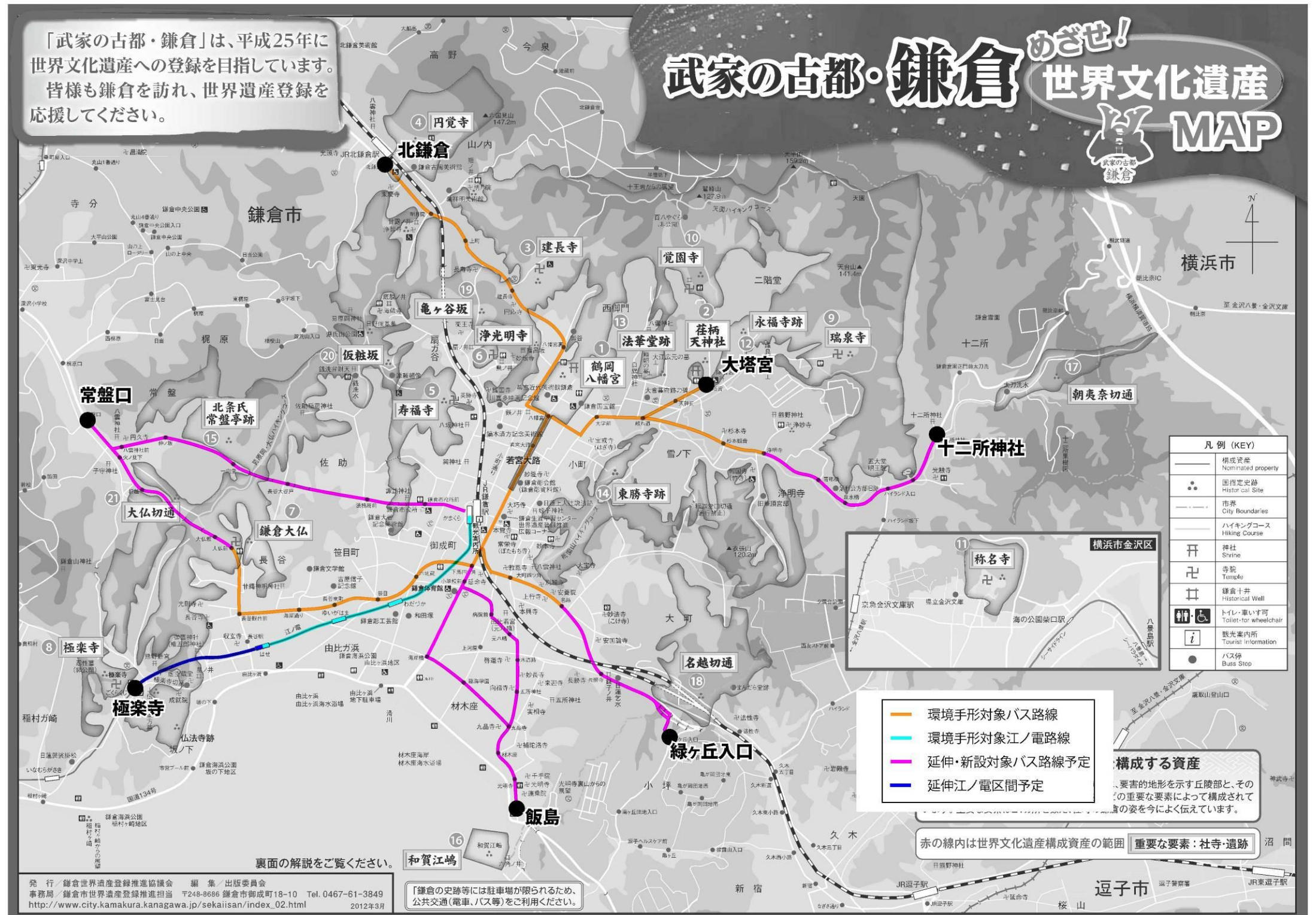
事前に調べる 青字：既にある既往の情報
移動中に調べる 橙字：新たな作成が必要な情報

	自動車の転換イメージ	期待する効果	必要な情報とタイミング
<p>①出発地から公共交通への転換を促す</p>		<p>鎌倉地域の自動車交通量の減少 → 公共交通利用者の増加</p> <p>期待する効果が大きく、施策を誘導する方向 ↑</p> <p>交通渋滞の緩和 → バスの定時性の向上</p> <p>歩行環境の向上</p> <p>滞在時間の増加 → 消費金額の増加 (観光・商業振興の向上)</p>	<p>公共交通利用の動機付けとなる『公共交通利用の“お得感” (世界遺産手形) の情報』や『交通渋滞情報』等の情報を「事前」に提供し車から公共交通への転換を促す</p>
<p>②鎌倉地域での公共交通への転換を促す</p>		<p>鎌倉地域の自動車交通量の減少 → 公共交通利用者の増加</p> <p>期待する効果が大きく、施策を誘導する方向 ↑</p> <p>交通渋滞の緩和 → バスの定時性の向上</p> <p>歩行環境の向上</p> <p>滞在時間の増加 → 消費金額の増加 (観光・商業振興の向上)</p> <p>※駐車時間の制約を受ける分滞在時間は鉄道より短い (想定)</p>	<p>鎌倉地域の外縁部に車を駐車する動機付けとなる『交通渋滞情報』や『パーク&ライドの“お得感” (世界遺産手形) の情報』等を「事前」又は「移動中」に提供し鎌倉地域内の移動に対し車から公共交通への転換を促す</p>
		<p>必要な情報とタイミング</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>■ お得情報 (フリーパス等)</p> <ul style="list-style-type: none"> 各種交通事業者のサービス 世界遺産手形 等 お薦めプラン※ <p>※) 例えば世界遺産手形等の利用者からの投稿、ランキング等</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>■ 公共交通の案内 (乗継、料金等)</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>■ 渋滞・混雑予測 (過去の状況等)</p> <ul style="list-style-type: none"> 道路 (過去のVICS、カーナビデータ等) 鉄道、バス (交通事業者提供、バスデータ等) <p>※) 例えば連休の最終日や午前中は比較的空いています</p> </div> <p>※同上の情報に加え以下の情報を追加</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>■ パーク&ライドシステム</p> <ul style="list-style-type: none"> お薦めプラン </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>■ リアルタイム渋滞・混雑状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 道路 (カーナビ情報、定点カメラの映像等、スマホ利用者の投稿) 鉄道、バス (交通事業者提供状況、投稿等の活用) </div>	

A.世界遺産手形の発売

■現在の環境手形の利用範囲の拡大（世界遺産手形）

- 現在の環境手形の拡充を図り、世界遺産登録を目指す構成資産めぐりができるよう利用できる公共交通機関の拡大や協賛店等の拡大を図ります。
- 本格実施を前提に社会実験を行い、スマートフォンの活用など、周知の徹底やより利用しやすい方法を検討します。
- 現在の環境手形の販売所は駅周辺に限定されていますが、その拡大を検討します。
- 手形の購買意欲を高めるよう特色ある形状やデザインを検討します。

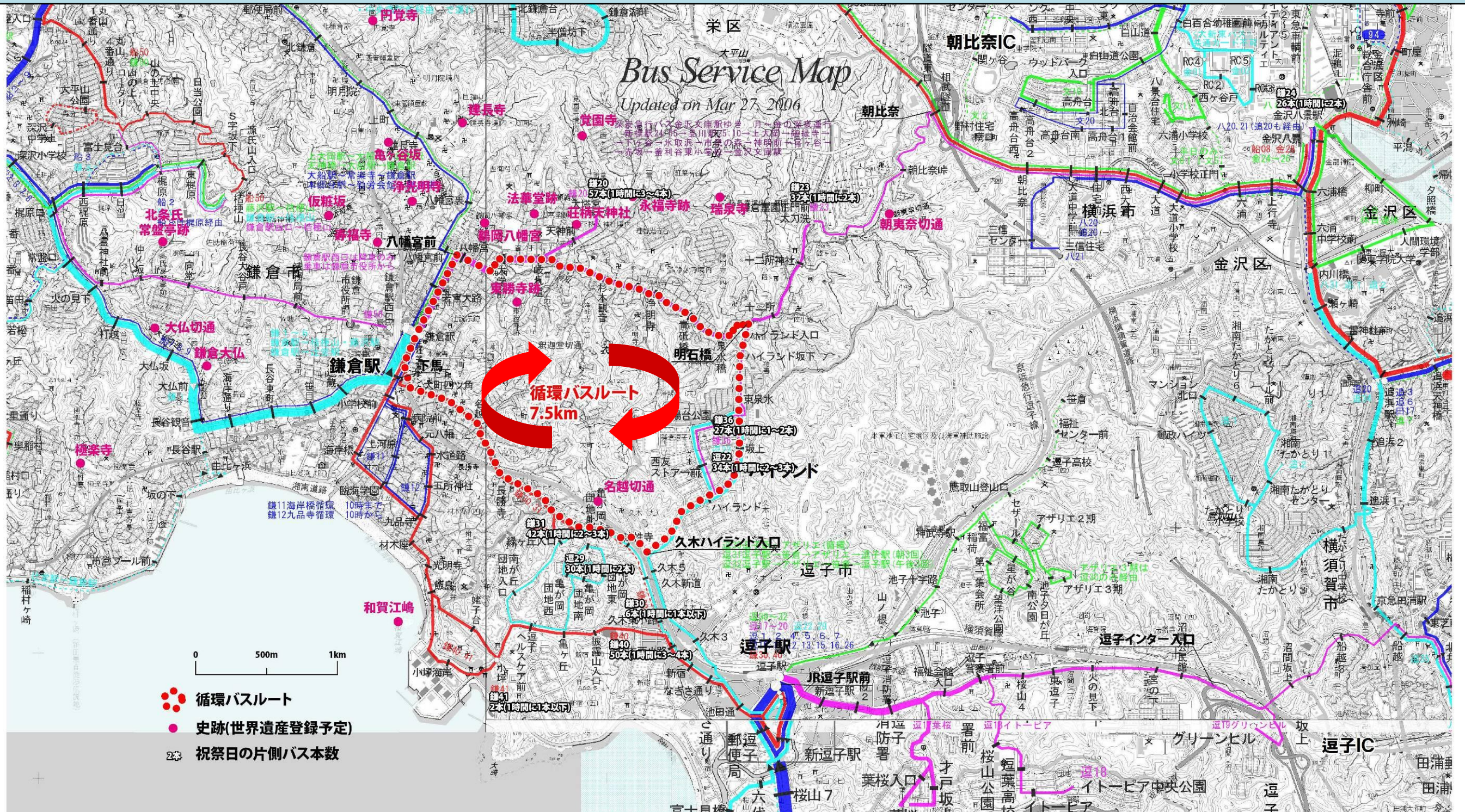


B.新規路線バスの運行

- 金沢鎌倉線の鎌倉地域方面への交通渋滞を避け、ハイランド方面を迂回して鎌倉地域に流入する路線バスの実証運行
- 次の課題への対応が図れた場合のみ実施します
 - さらに実施に向けては

- 概ね 20~30 分間隔で運行可能な導入台数の確保
- 交通事業者、交通管理者及び国等と協議（運行許可）

- 既存路線バスの運賃体系との整合



C.総合交通観光情報の提供

- 各種の情報を関連付けワンサイトで提供（鎌倉観光の総合案内）⇒鎌倉市観光協会 HP 等との連携
- パソコンのHP、スマートフォンのアプリケーションによる提供
- 効果的な情報提供や情報交換、共有によるおもてなし機能の強化

項目	内容	情報提供		課題	
		独自の情報	第3者の情報を活用		
来訪者等への情報 (一部来訪者からの情報を含む)	①公共交通案内	・乗継案内 ・料金 ・乗場 等		・交通事業者	・既製ソフトの利用制限
	②公共交通のお得情報	・フリーパス ・世界遺産手形 ・パーク&ライド ・お薦めプラン 等	・鎌倉市（交通施策） ・利用者からの投稿	・交通事業者	
	③渋滞・混雑情報	・道路、鉄道の情報 ・過去の実績（過去の混雑状況の提供） ・リアルタイムの状況 等	・VICS、カーナビ会社 ・鎌倉市（定点カメラ〈映像〉） ・調査員や利用者からの投稿（写真）	・交通事業者	・VICS データ等の利用制限
	④観光案内	・各種スポット案内 ・お薦めルート（GPS 機能の活用） ・グループチャット（利用者同士の会話） ・スタンプラリー 等	・鎌倉市 ・利用者からの投稿	・鎌倉市観光協会等	
来訪者からの情報	⑤アンケート	・ソフトの使いやすさや効果の検証 等	・利用者からの投稿		
	⑥行動記録	・観光ルート等の把握 等	・GPS 機能による自動送信 GPS:人工衛星を利用して自分が地球上のどこにいるのかを割り出すシステム		

★スマートフォンを利用した世界遺産手形等の「チケット購買」は、販売所に行かなくてもその場で購入できるなどのメリットがある一方で、次のような課題があることから、課題が解決できれば実施を検討します。

- ・チケット偽造への対応（デジタルコンテンツの場合偽造されやすい）
- ・アプリケーション内課金の手数料（一般的に決済手数料を30%支払う必要がある）⇒他の課金方法がないか検討
- ・目視によるチケット確認（将来的にICカードリーダー端末により対応ができれば偽造防止にもつながる）

情報提供方法の機能の比較

		メリット	デメリット
パソコン 【HP】		<ul style="list-style-type: none"> 製作費が他に比べ安価 情報量が多く掲載できる 情報を印刷ができる 	<ul style="list-style-type: none"> パソコン端末を持ち運ぶ必要がある（事前に印刷しなければならない）
携帯電話	スマートフォン	アプリケーション	<ul style="list-style-type: none"> OS毎（ios/Android等）にアプリを作成しなければならない 製作費が他に比べ高価 保守管理が必要（エラーが出る） 電池を早く消耗する（搭載する機能による）
		【HP】	<ul style="list-style-type: none"> どこでも閲覧できる 情報の検索が容易（通信速度が速い）である アプリケーションよりも製作費が安価
	フィーチャーフォン（従来型携帯電話） 【HP】	<ul style="list-style-type: none"> どこでも閲覧できる 	<ul style="list-style-type: none"> フィーチャーフォンHPの制作が必要 閲覧に時間がかかる（通信速度が遅い） 情報量が少ない 小さい画面が見づらい

- 情報の印刷が容易であり事前の情報入手としてはパソコンのホームページが妥当である
- 移動中の情報としては、GPS機能、対話機能等からスマートフォンのアプリケーションが妥当である

スマートフォンのイメージ

■各種スポット案内

スマートフォンならではの写真を多く見せることにより、紙の地図より充実した観光ガイドになり利便性が増します。GPS 機能を使い現在地から近いスポットを探せ、またスマートフォンのカメラ機能を使い、ある方向にかざすとその方向の観光スポットを画面に表示することも可能です。



地図上に各種スポット情報を表示。



駐車場や観光スポットへのルート案内が可能。



スポット詳細をみると、四季を感じる観光情報を表示。

■スタンプラリー等

鎌倉の観光スポットに行くと、観光スポットオリジナルカードが取得でき、コレクションできます。さらに、例えば「ミス鎌倉」や「市長」のレアカードを用意し、実際にすれ違うとレアカードを取得できるなどの「遊び」機能を検討します。



カードが取得できるスポットを表示。

D.市民への協力の呼びかけ

■広報、ホームページ等に鎌倉市の交通施策を掲載

- ・ 鎌倉地域の交通渋滞は、来訪車両に加え市民の協力が不可欠です。市民アンケート結果においても車の利用を控えるなどの協力的な意向が多くを占めています。市民と観光とが共生し、より良い交通環境を構築していくことが必要です。
- ・ 平成7年当時の計画では“市民宣言(案)”を作成し、市民の協力を呼びかけました。
- ・ 今回も最終的には、市民宣言のような形で市民の車利用に対する目標を定めますが、その足掛かりとして、広報やホームページ等を活用して、鎌倉地域の交通計画の進め方、目標等を示し、市民への協力を促します。

2) 今後のスケジュール(想定)

		実施内容	関連事項	専門 部会	委員会	
平成 25 年	4月	社会実験制度申請の準備		●		
	5月	↓		●	●	
	6月		社会実験制度の申請	・国交省社会実験制度の締切(予定) ・世界遺産登録	●	
	7月	↓				
	8月		社会実験の準備、周知	・国交省社会実験制度の決定(予定)	●	
	9月	↓			●	
	10月		社会実験の実施 (この間の約1ヶ月)		●	
	11月					
	12月					
平成 26 年	1月	↓				
	2月		効果検証		●	
	3月				●	

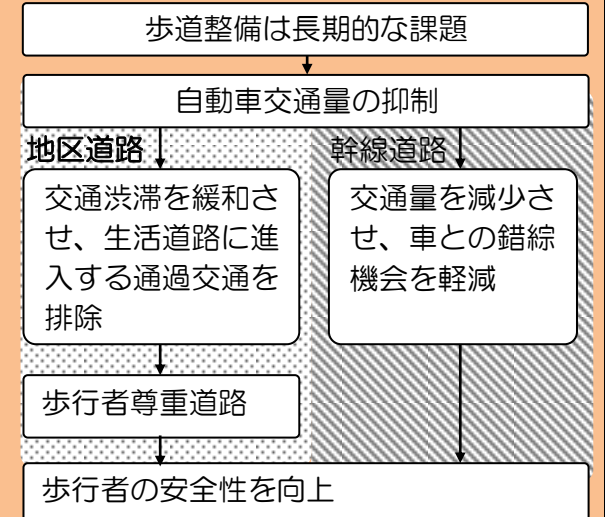
委員会、専門部会のスケジュールは、平成25年度の社会実験の実施に照らし想定したもの

参考1. 20の施策の再評価のこれまでの意見の整理

(1/3)

分類	施策	No.	対象地区 又は区間	実施の状況		これまでの関係機関との協議、社会実験結果、部会での意見の整理		
				実施	本格			
自動車利用の抑制策	ロードプライシング	1	鎌倉地域外縁部			<ul style="list-style-type: none"> 交通渋滞や歩行空間の低下問題に対し、施設整備には時間が掛ることから、短期的には自動車の利用を何らかの方法で抑制することが必要です。 世界遺産への登録を1つの契機として、専門部会で提起されたロードプライシングのシステム上懸念される問題について、有効かつ実現可能な方策を検討します。 部会で挙げたロードプライシング以外の流入規制の方法についても、合わせて課題の整理等を行い実施の可能性を検討します。 	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>【提起された問題・課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 法的な問題の有無 課金方法(公平、平等性) 周辺地域への影響の有無 市内生活道路への侵入(効果性) 利用者合意形成 県や隣接市の協力 等 </div>	継続検討
公共交通への転換方策(1/2)	パーク&ライド	2-1	七里ガ浜	◎	●	<ul style="list-style-type: none"> 利用者は首都圏を中心としながらも全国に広がっています。利用者から見た改善点は新たな駐車場の設置や利用時間の延長です。周知徹底を図るとともに、改善点を関係機関と協議し、さらなる充実を図ります。 パーク&ライドや公共交通の利用者は、車で来られた方よりも商業施設等での消費額が高いなどの施策効果を示し、広く民間事業者からの協力を求めます。 	<ul style="list-style-type: none"> リピーターが増える方策を検討します。 夏季の駐車場の確保を検討しつつ、利用促進策を継続的に検討します。 	継続実施(拡充)
		2-2	稲村ガ崎		●			
		2-3	江の島		●			
		3	由比ガ浜		●			
		4	深沢地域国鉄跡地	◎				<ul style="list-style-type: none"> 現在進められている市街地整備計画において駅前広場の計画もあることから、まちづくりとの整合を図りバス路線の再編も視野に入れつつ検討します。 朝比奈 IC からの流入交通量対策は重要であるものの、本格実施に向けた課題が多いことから、関係機関と協議し新たな候補地の設定を目指します。
5	鎌倉霊園	◎		見直し				

分類	施策	No.	対象地区 又は区間	実施の状況		これまでの関係機関との協議、社会実験結果、部会での意見の整理	
				実施	本格		
公共交通への 転換方策(2/2)	シャトル バス (ミニバ ス)	6	海浜公園～ 鶴岡八幡宮		●	・ パーク&ライド利用客以外の一般客も利用できるよう検討します。	継続実施 (拡充)
		7	鎌倉霊園～ 鶴岡八幡宮	◎		・ パーク&ライドに合わせ計画を見直します。	見直し
		8	大仏～材木座			・ 世界遺産登録に合わせて、サービスの充実を検討します。	継続検討
		9	市役所～ 湘南深沢	◎		・ 現在進められている市街地整備計画において駅前広場の計画もあることから、まちづくりとの整合を図りバス路線の再編も視野に入れ検討します。	継続検討
	バス専用 レーン	10	鎌倉参道線の4 車線区間		●	・ 現在バス優先レーンとして実施されていますが、さらに専用レーン化を検討します。 ・ 若宮大路の円滑な走行環境に向け路上駐車対策の強化を検討します。	継続実施 (拡充)
	バス追越 し現示	11	金沢鎌倉線			・ 金沢鎌倉線沿道地域では、同路線が混雑すると他に代替がなく移動しやすさが著しく低下します。市民生活の足を守る路線バスの定時性の確保は重要な課題です。 ・ 実施に向けては、安全性の確保が課題です。	継続検討
	環境手形	12-1	鎌倉地域	◎	●	・ 車から公共交通への転換施策の動機づけになり、短期的な実施可能性が高い施策であることから、利用できる交通機関の拡大や地域の活性化方策（割引店舗の充実等）と連携しサービスの充実を検討します。 ・ 世界遺産（構成資産）の分布等を踏まえつつ、新たな路線バスや JR 線等の連携を視野に入れ検討します。 ・ 周知徹底を図るためスマートフォンのアプリケーション等を活用した運用等も視野に入れ検討します。	継続実施 (拡充)
	乗合タク シー	12-2	鎌倉地域	◎		・ 在来の路線バスを補完する移動手段として検討します。 ・ 社会実験の結果から、実施に向けては採算性の確保が課題です。	継続検討
新規路線 バス					・ 金沢鎌倉線の交通渋滞によるバスの定時性の確保に向け、ハイランド方面を循環する等のルート変更も視野に入れ検討します。	新規検討	
歩行環境の 向上策	歩行者尊 重道路	13	今小路通り	◎		<ul style="list-style-type: none"> 歩行環境の充実が優先施策です。道路空間の再配分による歩道の拡幅は、もともと車道も狭く、バスがすれ違うために必要な最小限の幅員すらとれない箇所もあることから、対応が困難な状況です。一方通行規制による歩道の拡幅は、沿道住民からの合意形成が課題です。 今後、自動車交通量の抑制や公共交通を活用した施策を進めていく上で、歩行環境のさらなる向上が必要です。幹線道路は車との錯綜機会の軽減、地区道路は、交通規制等の周辺道路への影響を見定めつつ歩行者尊重道路の実施に向け検討します。 	継続検討
		14	小町大路				継続検討
		15	海浜公園～周辺 観光拠点				継続検討
		16	江ノ電長谷駅前				継続検討
		17	由比ガ浜・長谷地区				・ 自動車利用の抑制策に合わせて進める計画であり、その状況に応じて検討します。



分類	施策	No.	対象地区 又は区間	実施の状況		これまでの関係機関との協議、社会実験結果、部会での意見の整理	
				実施	本格		
円滑な交通制御	江ノ電踏切と連動した信号処理	18	下馬交差点			<ul style="list-style-type: none"> 常に交通渋滞が発生する特定箇所の対応は重点課題であり、関係機関との協議を継続的に行い、実現化を進めます。 	継続検討
総合的な交通情報		19	—	◎		<ul style="list-style-type: none"> 今後、交通混雑の解消に向け、自動車から公共交通への転換（交通手段の選択）、到着時間の変更を促すためには、「渋滞予測」や「駐車場の利用状況」などのリアルタイムでの情報提供や、公共交通の利用促進を図る環境手形等の各種サービスの提供が重要です。 既存のパソコンやスマートフォンのアプリケーションソフトによる交通情報等も活用しつつ、総合的な交通情報体系の実現化を進めます。 継続的に運用するため広告等による財源の確保等も合わせて検討します。 <p>〔主な既存の交通情報〕</p> <ul style="list-style-type: none"> リアルタイムの交通渋滞情報や経路選択情報 リアルタイムのコインパーキングの空き情報 鉄道の乗車乗換え情報 バス停での時刻表 等 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;"> <p>《情報提供の効果》</p> <ul style="list-style-type: none"> ■自動車から公共交通への転換 ■経路、到着時間の変更など </div> <div style="font-size: 2em; margin: 0 10px;">↔</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%; background-color: #f0f0f0;"> <p>《総合的な交通情報のイメージ》</p> <ul style="list-style-type: none"> 渋滞状況・予測等の道路情報 公共交通サービス情報（環境手形、P&R等） 世界遺産、観光施設の情報（立ち寄り施設） </div> </div>	継続検討
プロモーション		20	—	◎		<ul style="list-style-type: none"> 市民、観光客、交通事業者、その他関係者に対し、鎌倉地域の地区交通計画や地域の活性化の取り組みなど、継続的に広く情報発信する方法を検討します。 外国人の観光客にも対応できるユニバーサルデザインを検討します。 マスコミ等を通じた情報提供を検討します。 修学旅行の分散化等を継続して協力してもらえよう関係機関に働きかけます。（実態として5月、6月、10月の木曜日や金曜日に多い） 	継続検討

参考2. 特異日のグラフ作成方法

《 (財) 日本道路交通情報センターのデータ 》

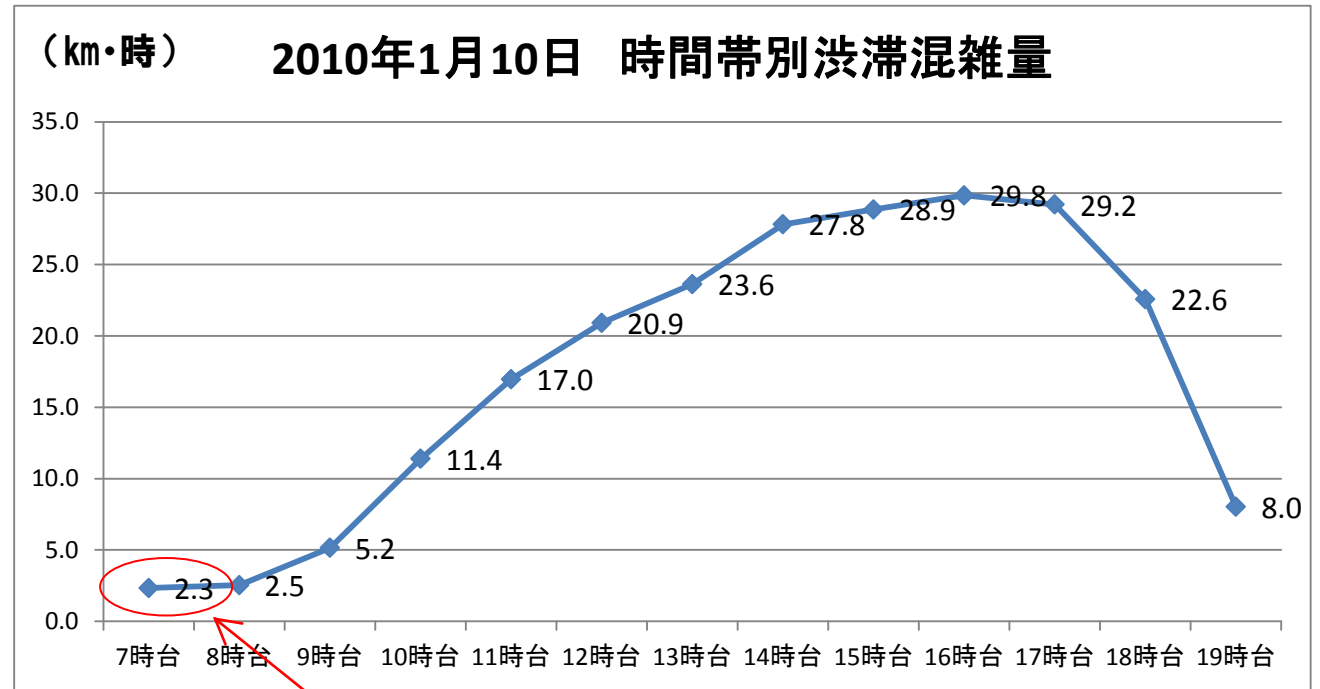
- 7時台～19時台（13時間）別の地点別データ
 - 地点別に1時間当たりの「渋滞」及び「混雑」した回数
(回数：5分間隔の観測で発生した回数)
 - 上記の平均距離

《 渋滞混雑量 (km・時) 》

《 回数を時間に換算 (1回あたり5分) 》
 (渋滞回数+混雑回数)×5分=渋滞+混雑時間(分)

《 1時間当たりの渋滞混雑量 (km・時) 》
 (渋滞+混雑時間) (分) / 60分×平均距離 (km)
 地点別の値を合計

《 1日当たりの渋滞混雑量 (km・時) 》
 7時台～19時台までの13時間別の値を合計



例) 平成22年1月10日 7時台の渋滞混雑量の算定

時間帯	路線名称	方向	地点名称	1時間に発生した渋滞回数 (回)	1時間に発生した混雑回数 (回)	1時間に発生した渋滞+混雑回数 (事象発生回数) (回)	1回当たり5分なので時間に換算(分)	渋滞混雑している平均距離 (m)	渋滞混雑量 (km・時)
				A	B	C=A+B	D=C*5	E	F=D/60*E/1000
2010/01/10 07:00	はなれ山通り	上り	鎌倉市交通広場前	0	1	1	5	210	0.0175
2010/01/10 07:00	はなれ山通り	下り	鎌倉市常楽寺	0	1	1	5	400	0.0333
2010/01/10 07:00	横浜鎌倉線	下り	鎌倉市八幡宮前	11	1	12	60	367	0.3670
2010/01/10 07:00	横浜鎌倉線	下り	鎌倉市警察前	0	1	1	5	280	0.0233
2010/01/10 07:00	横浜鎌倉線	上り	鎌倉市下馬	5	6	11	55	33	0.0303
2010/01/10 07:00	横浜鎌倉線	下り	鎌倉市鎌倉駅入口	0	1	1	5	73	0.0061
2010/01/10 07:00	横浜鎌倉線	上り	鎌倉市北鎌倉駅前	12	0	12	60	692	0.6920
2010/01/10 07:00	横浜鎌倉線	上り	鎌倉市鎌倉第一小前	5	6	11	55	333	0.3053
2010/01/10 07:00	鎌倉葉山線	下り	鎌倉市下馬	0	1	1	5	270	0.0225
2010/01/10 07:00	国道134号	下り	鎌倉市小動	3	3	6	30	777	0.3885
2010/01/10 07:00	腰越大船線	上り	鎌倉市西鎌倉小前	0	3	3	15	70	0.0175
2010/01/10 07:00	腰越大船線	上り	鎌倉市赤羽	0	7	7	35	126	0.0735
2010/01/10 07:00	大船停車場線	下り	鎌倉市交通広場前	0	1	1	5	140	0.0117
2010/01/10 07:00	大船停車場線	下り	鎌倉市交通広場前	0	1	1	5	120	0.0100
2010/01/10 07:00	大船停車場矢部線	上り	鎌倉市大船駅前	0	3	3	15	213	0.0533
2010/01/10 07:00	藤沢鎌倉線	下り	鎌倉市八雲神社前	3	4	7	35	175	0.1021
2010/01/10 07:00	藤沢鎌倉線	下り	鎌倉市常盤口	3	0	3	15	50	0.0125
2010/01/10 07:00	藤沢鎌倉線	上り	鎌倉市長谷観音前	6	1	7	35	281	0.1639
計									2.3302

資料：(財) 日本道路交通情報センター

参考3. 公共交通情報

《環境手形、事業者が販売しているフリー切符の紹介》

- ・JR以外は出発地からのお得なチケットあり。
- ・JRのサービスは、鎌倉地域の周遊用のチケット

サービス圏域	名称	内容	料金	備考
出発地から	江の島・鎌倉フリーパス	<ul style="list-style-type: none"> ■小田急線 発駅から藤沢までの往復切符（乗り降り自由） ■江ノ電 藤沢～鎌倉まで乗り降り自由 ■特典 周辺のお寺や観光施設・飲食店などの優待・割引料金 	※発駅により料金が異なる 新宿から大人1430円 通常（新宿～藤沢～鎌倉1720円）	小田急電鉄
	三浦半島1 DAY きっぷ	<ul style="list-style-type: none"> ■京急線 発駅から逗子線、久里浜線の往復切符 ■京急線、京急バス 金沢文庫～浦賀間・逗子線・久里浜線各駅、指定区間のバスが乗り降り自由（金沢八景駅～鎌倉駅、大仏等を含む） ■特典 周辺のお寺や観光施設・飲食店などの優待・割引料金 	※発駅により料金が異なる 品川駅から大人1900円	京急電鉄
鎌倉近傍	鎌倉・江ノ島パス	<ul style="list-style-type: none"> ■以下の指定区間の乗り降り自由 ・JR線（藤沢～大船～鎌倉） ・湘南モノレール（大船～江ノ島（全線）） ・江ノ電（鎌倉～藤沢（全線）） 	大人680円	JR 東日本
鎌倉地域内	環境手形A [頼朝きっぷ]	<ul style="list-style-type: none"> ■以下の指定区間の乗り降り自由 ・江ノ電（長谷～鎌倉） ・路線バス（指定区間） ■特典 周辺のお寺や観光施設・飲食店などの優待・割引料金 	大人550円	
	環境手形B [義経きっぷ] 江の島・鎌倉フリーパス」とセット販売のみ	<ul style="list-style-type: none"> ■以下の指定区間の乗り降り自由 ・JR線（鎌倉～北鎌倉） ・路線バス（指定区間） ■特典 周辺のお寺や観光施設・飲食店などの優待・割引料金 	大人500円	小田急電鉄

《現在のパーク＆ライドシステムの概要の紹介》

- ・利用料金はほぼ駐車場料金のみ。

場所	自動車1台あたり 利用料金	サービス内容			切符販売場所
		内訳	特典	その他	
由比ガ浜パーク＆ライド	1,600円	<ul style="list-style-type: none"> ■4時間分の駐車料金 ■1日乗降自由のフリー切符2枚 ・駐車場～鎌倉駅・鶴岡八幡宮循環のシャトルバス（午後は鎌倉駅降り返し） ・江ノ電鎌倉駅～長谷駅 ・5つの路線バス指定区間（鎌倉駅～北鎌倉・大塔宮・浄明寺・名越・大仏前） 	※	<ul style="list-style-type: none"> ・4時間を超えた場合の駐車料金は200円/30分 ・フリー切符の追加購入は、大人1枚440円・小人1枚230円 ・駐車場は、一般駐車場利用者と共用（駐車台数は、約200台） ・シャトルバスは、20分間隔で運行、一般の路線バスとしても乗車可能（1乗車170円） 	県営由比ガ浜地下駐車場内管理事務所
七里ガ浜パーク＆レールライド	1,500円	<ul style="list-style-type: none"> ■5時間分の駐車料金 ■1日乗降自由のフリー切符2枚 ・江ノ電七里ヶ浜駅～鎌倉駅 ・JR 鎌倉駅～北鎌倉駅間 	※	<ul style="list-style-type: none"> ・5時間を超えた場合の駐車料金は200円/30分 ・フリー切符の追加購入は、大人1枚500円・小人1枚250円 ・駐車場は、一般駐車場利用者と共用（駐車台数は、約350台） 	七里ガ浜海岸駐車場内管理事務所
稲村ヶ崎パーク＆レールライド	1,800円	<ul style="list-style-type: none"> ■6時間分の駐車料金 ■1日乗降自由のフリー切符2枚 ・江ノ電全線（藤沢駅～鎌倉駅） 	※	<ul style="list-style-type: none"> ・6時間を超えた場合の駐車料金は300円/60分 ・フリー切符の追加購入は、大人1枚580円・小人1枚290円 ・駐車場は、一般駐車場利用者と共用（駐車台数は、約50台） 	稲村ヶ崎駅出札窓口
江の島パーク＆レールライド	1,500円	<ul style="list-style-type: none"> ■5時間分の駐車料金 ■1日乗降自由のフリー切符2枚 ・江ノ電江ノ島駅～鎌倉駅 	※	<ul style="list-style-type: none"> ・5時間を超えた場合の駐車料金は200円/30分 ・フリー切符の追加購入は、大人1枚400円・小人1枚200円 ・駐車場は、一般駐車場利用者と共用（駐車台数は、約200台） 	江ノ電江ノ島駅出札窓口

※特典は次頁参照

※既存の環境手形、パーク&ライドの特典

協賛店 パーク&ライドのフリーきっぷ、鎌倉フリー環境手形をご提示ください。協賛店で特別サービスが受けられます。特典内容は変わることがあります。

和食	所在地	電話	休業日	特典内容
☒ 天金本店	雪ノ下1-8-33	22-1717	水曜日	酒類を除く飲み物1杯サービス
☒ 鎌倉ごまち市場 風凜	小町1-1-1 エキスト鎌倉2F	24-7971	無休	総額から5%割引
☒ 鎌倉 秋本 — Kamakura AKIMOTO —	小町1-6-15 シーン鎌倉小町3F	25-3705	第3木曜日	一人1,800円以上ご利用の方に、ウーロン茶1杯サービス (オーダー時に提示)
☒ ニノ鳥居 館 浅羽屋	小町2-15-5	25-3338	木曜日	ライス大盛り・ライスおかわりサービス
☒ お好み焼き 津久井	御成町11-7	22-1883	不定休	飲食代金2,000円に付、生ビール1杯サービス又はソフトドリンク1杯サービス
☒ 以志橋	長谷3-10-25	22-0432	木曜日	来店の方に飲み物(5サイズグラスのジュース・ウーロン茶)サービス
☒ 大根料理 福来鳥	佐助1-13-13	22-1377	木曜日	福来鳥のおやつ(おまんじゅう又は大根のアメ)
☒ 会席料理 鉢の木 新館	山ノ内350	23-3723	無休	喫茶を除くお食事の方に、茶葉プレゼント
☒ 精進料理 鉢の木 北鎌倉店	山ノ内350	23-3722	水曜日	喫茶を除くお食事の方に、茶葉プレゼント
☒ 鉢の木カフェ	山ノ内7	22-8719	月曜日	喫茶を除くお食事の方に、茶葉プレゼント
☒ 茶寮いの上	小町1-4-4 清和ビル2F	23-3112	月曜日	お食事注文の方にコーヒーサービス

洋食	所在地	電話	休業日	特典内容
☒ ビーフステーキとチーズケーキの店 北かまご法来庵	山ノ内157	24-9835	金曜日 (祝祭日)	消費税5%サービス
☒ レストラン・トリアノン	七里が浜東1-2-18 鎌倉プリンスホテル	32-1111	無休	5%割引
☒ イタリア料理 アマルフィ デラ・セーラ	七里が浜1-5-10	32-2001	元日のみ	総額から5%割引
☒ イタリア料理 リストランテ アマルフィ	七里が浜1-4-8	39-1151	元日のみ	総額から5%割引

中華	所在地	電話	休業日	特典内容
☒ 中国料理 鎌倉山下飯店	小町1-5-21 MORIビルB1F	22-8855	無休	自家製デザート無料サービス

和菓子・喫茶	所在地	電話	休業日	特典内容
☒ 不動茶屋	雪ノ下2-2-21	22-7839	水曜日	お食事注文の方にコーヒーサービス
☒ 松風堂	小町1-5-24	22-0666	水曜日	お一人様1,000円以上お買い上げの場合、5%割引
☒ 鎌倉 するがや	長谷1-11-21	22-1886	水曜日	お買い上げ2,000円以上の場合、粗品進呈
☒ ラウンジ あじさい	七里が浜東1-2-18 鎌倉プリンスホテル	32-1111	無休	5%割引

洋菓子・喫茶	所在地	電話	休業日	特典内容
☒ 洋菓子 レザンジュ 鎌倉店	御成町13-35	23-3636	元日のみ	お一人様1,000円以上お買い上げの場合、粗品進呈
☒ 樹(いつき)	長谷1-16-28	23-3947	火曜日	コーヒーとケーキ・コーヒーとピザの場合、50円引き
☒ 洋菓子 レザンジュ 西鎌倉店	腰越1532-1	31-3112	元日のみ	お一人様1,000円以上お買い上げの場合、粗品進呈

おみやげ	所在地	電話	休業日	特典内容
☒ 井上蒲鉾店 鎌倉駅前店	小町1-4-4	23-3111	無休	商品お買い上げの方に、「静の笛」一袋無料進呈
☒ ステンドグラス DANSHAKU	小町2-11-12	24-9532	月曜日	10%割引
☒ 井上蒲鉾店 江ノ電ビル店	御成町1-12	22-1338	無休	商品お買い上げの方に、「静の笛」一袋無料進呈
☒ 井上蒲鉾店 本店	由比が浜1-12-7	22-1133	水曜日	商品お買い上げの方に、「静の笛」一袋無料進呈
☒ WOOD ROSE	長谷1-16-24	25-5980	不定休	お買い上げ1000円以上の場合、10%割引

その他	所在地	電話	休業日	特典内容
☒ 香司 鬼頭天薫堂香	雪ノ下1-7-5	22-1081	無休	商品お買い上げの方に、「老松」サンプル進呈
☒ 雑貨・婦人服・子供服 鎌倉マザイク	小町1-4-10	22-7067	不定休	商品お買い上げの方は、消費税5%サービス
☒ 呉服・和装小物 さが呉服店	小町1-2-12 鎌倉東口駅前ビル1F路面店	22-2528	日曜日 不定休	お一人様1,000円以上お買い上げの場合、5%割引
☒ 松林堂書店	小町1-4-12	22-0846	日曜日・ 年始	絵葉書10%割引
☒ ハーブ Hearts ease (ハーツイーズ)	小町1-13-10	23-8240	不定休	お一人様2,000円以上お買い上げの場合、粗品進呈
☒ SEADOG 材木座店	材木座6-4-21	84-8270	水曜日・ 年末・年始	商品お買い上げの方は、消費税5%サービス
☒ 鎌倉健康靴 すぎやま	由比が浜1-12-12	22-5008	毎月 10日、20日	靴の購入・修理 10%割引
☒ アクセサリー ギルド	長谷1-1-3	23-3726	無休	お一人様2,000円以上お買い上げの場合、オリジナルストラップ進呈
☒ 遠州織・愛染等ユニークな素材による 服・小物 趣味の部屋 (比呂)	極楽寺1-4-2	25-6255	日・月曜日	お一人様2,000円以上お買い上げの場合、奈良の特製「カヤ」のふきんプレゼント

協賛施設 パーク&ライドのフリーきっぷ、鎌倉フリー環境手形をご提示ください。協賛施設で特別サービスが受けられます。特典内容は変わることがあります。

施設名	特典内容()内は通常料金	休業日	営業時間	所在地	電話
① 江ノ島エスカー	大人 220円 (350円) 小人 110円 (180円)		9時～19時05分	藤沢市 江の島2-3-28	0466- 23-2444
② 江の島サムエル・コッキング苑 江の島シーキャンドル (江の島展望台)	大人 470円 (500円) 小人 240円 (250円)	無休	9時～20時(入場は19時30分まで)		

協賛寺社・美術館等 パーク&ライドのフリーきっぷ、鎌倉フリー環境手形をご提示ください。協賛寺社・美術館等で特別サービスが受けられます。特典内容は変わることがあります。

寺社等	特典内容()内は通常料金
① 円覚寺	絵葉書進呈
② 東慶寺 松ヶ岡宝蔵	松ヶ岡宝蔵小誌(縁起物)を進呈
③ 浄智寺	拝観料割引 大人・高校生 150円(200円)
④ 建長寺	絵葉書進呈
⑤ 宝戒寺	由來記進呈
⑥ 杉本寺	由來記進呈
⑦ 瑞泉寺	拝観料割引 大人・高校生 150円(200円) 中学生・小学生 70円(100円)
⑧ 報国寺	由來記進呈
⑨ 長谷寺	入山の方に記念品進呈
⑩ 高德院(大仏)	由來記進呈
⑪ 鶴岡八幡宮宝物殿	参拝のしおり進呈
⑫ 鎌倉宮宝物殿	拝観料割引 大人・高校生・中学生 200円(300円) 小学生 100円(150円)
⑬ 安養院	拝観志納不要
⑭ 妙法寺	記念品進呈
⑮ 円応寺	拝観料割引 共通 150円(200円)
⑯ 浄妙寺	絵葉書進呈
⑰ 極楽寺転法輪殿	拝観料割引(開館日4月25日～5月25日及び10月25日～11月25日の火・木・土・日、雨天休館) 250円(300円)

美術館等	特典内容()内は通常料金	開館時間	休館日
① 北鎌倉古民家ミュージアム	一般 400円(500円) 学生 200円(300円) 小学生 100円(200円)	10時～17時	※月曜日休み(祝日の場合は翌日)
② 雪堂美術館	オリジナル絵葉書進呈	10時～16時	※木曜日、金曜日休み(祝日を除く) ※7月中旬～8月末まで休館
③ 北鎌倉 葉祥明美術館	大人 600円(700円)、 小人 300円(350円)	10時～17時	無休
④ 神奈川県立近代美術館 鎌倉館	一般(6歳以上)無料(100円引き)(※企画展のみ) 学生(高校生を除く)100円引き(※企画展のみ)	9時30分～17時 (入館は16時30分まで)	※月曜日休み(祝日の場合は開館) ※展示替え期間休み(月1回程度) ※年末年始休み
⑤ 神奈川県立近代美術館 鎌倉別館	入館料の50円引き	9時～16時30分 (入館は16時まで)	※月曜日休み(祝日の場合は次の平日) ※展示替え期間休み(月1回程度) ※年末年始休み 他
⑥ 鎌倉国宝館	入館料の50円引き	9時～17時 (入館は16時30分まで)	※月曜日休み(祝日の場合は次の平日) ※展示替え期間休み(月1回程度) ※年末年始休み 他
⑦ 鎌倉市鶴木清方記念美術館	入館料の50円引き	9時～17時 (入館は16時30分まで)	※月曜日休み(祝日の場合は開館) ※展示替え期間休み ※年末年始休み
⑧ 鎌倉文学館	入館料の50円引き	3月～9月 9時～17時 (入館は16時30分まで) 10月～2月 9時～16時30分 (入館は16時まで)	※月曜日休み(祝日の場合は開館) ※展示替え期間休み ※年末年始休み
⑨ 鎌倉彫資料館	入館料の50円引き	9時30分～17時 (入館は16時30分まで)	※年末年始、不定休(要問い合わせ)
⑩ 鎌倉市川喜多映画記念館	入館料の50円引き	9時～17時 (入館は16時30分まで)	※月曜日休み(祝日の場合は次の平日) ※年末年始休み ※展示替え期間休み

出典：鎌倉市ホームページ